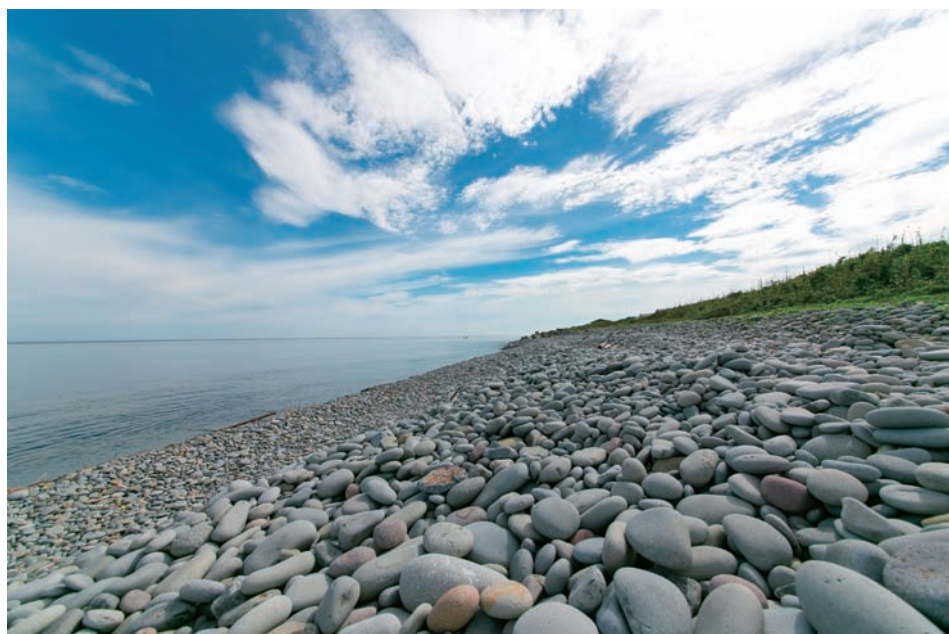


# 鳥取県勢要覧

平成27年版



## 〈目 次〉

鳥取県行政区画図 .....	1
利用上の注意 .....	1
沿革・位置 .....	2
土地・気象 .....	3
人口 .....	4
事業所 .....	7
農林水産業 .....	8
製造業 .....	10
商業 .....	12
観光 .....	13
貿易 .....	14
財政 .....	15
労働・賃金 .....	16
住宅 .....	17
生活 .....	18
県民経済計算 .....	19
電気・水道 .....	20
運輸 .....	21
通信 .....	22
教育 .....	23
文化 .....	24
男女共同参画 .....	25
N P O .....	26
社会保障 .....	27
健康・医療 .....	28
環境 .....	29
防災・安全 .....	30
鳥取県の1日 .....	32
全国における鳥取県 .....	33
市町村勢一覧 .....	34
国立・国定・県立自然公園、世界ジオパーク .....	40

(表紙の写真)

### 「鳴り石の浜」(琴浦町赤碓)

©カヤノユウイチ

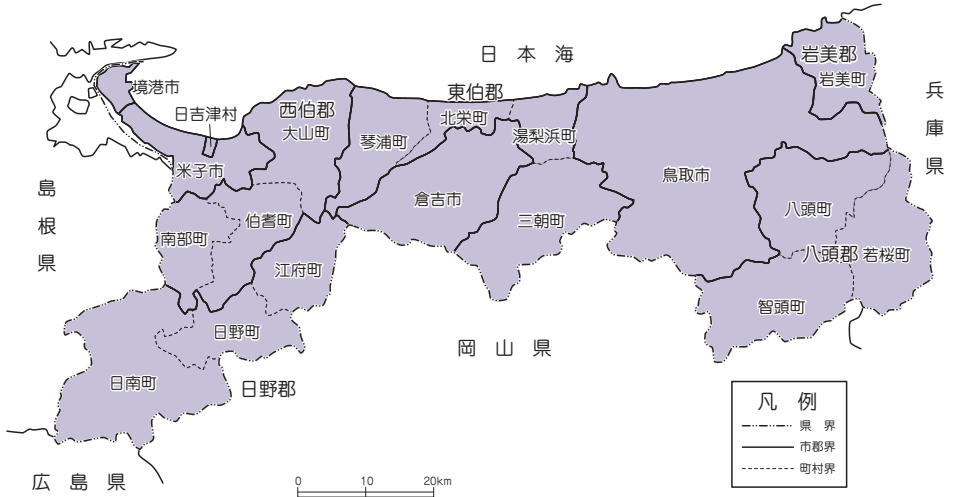
波が打ち寄せるたびに丸石がこすれ合い、「カラコロ」と音がするという全国的にも珍しい浜です。

近年、観光スポットとして注目され始めており、様々な取り組みが進められています。

# 鳥取県行政区画図

(平成27年4月1日現在)

4市、14町、1村

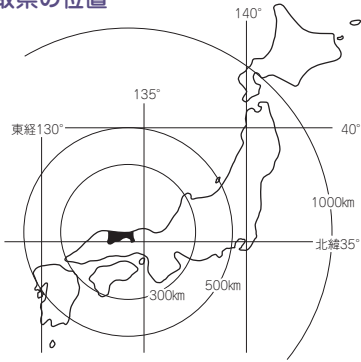


## 利用上の注意

- 1 鳥取県勢要覧は、鳥取県に関し、主として平成26年（度）または平成25年（度）の統計資料により編集しています。
- 2 統計表で「年」とあるのは暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示し、年月日の期日は調査時点を示しています。
- 3 単位換算または四捨五入したために、表中の総数とその内訳とが一致しない場合があります。
- 4 本表に掲げた数値のうち、これまで発表した数値と異なるものがあるのは、その後修正または改定があったためです。
- 5 統計表中の符号の用法は、次のとおりです。
  - 「0」「0.0」 単位未満のもの
  - 「-」 該当数字なし
  - 「…」 不詳・資料なし
  - 「△」 減少・マイナス
  - 「x」 数値が秘匿されているもの
- 6 統計表中の順位は原則として数値の大きい順につけています。数字が小さい順につけているものについては、「\*」印を付けています。

# 沿革・位置

## 鳥取県の位置



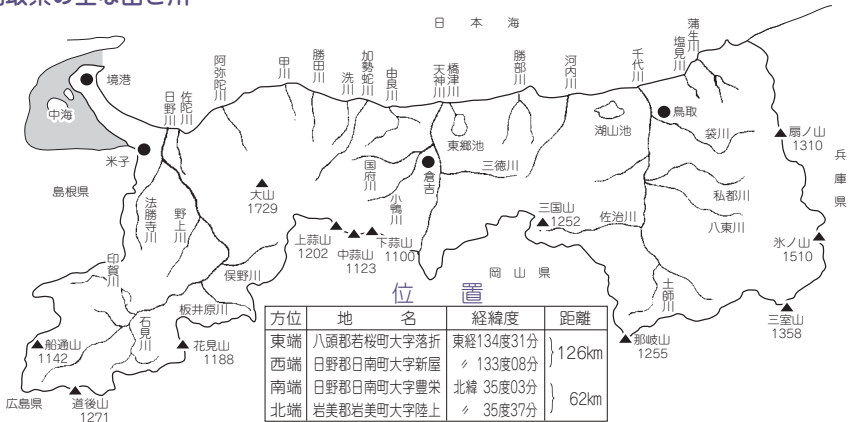
奈良朝の昔、今の鳥取市の付近には湖や沼が多く、水鳥などがたくさんいて、この鳥を取ることを仕事にしていた鳥取部（部というのは役の名前）が住んでいたことから、この辺りを鳥取と呼ぶようになったということです。

江戸時代には、因幡、伯耆の二国を合わせた鳥取藩を池田氏が治め、鳥取城を居城としていました。

明治になり、廃藩置県（明治4年）で鳥取藩から鳥取県になりましたが、明治9年、島根県に合併されました。

しかし、明治14年、再び鳥取県が分立・再置され、今日に至っています。

## 鳥取県の主な山と川



## 鳥取県の変遷

年月日	因幡国	伯耆国	隠岐国
明治元年 (14郡)	邑美郡 岩井郡 八東郡 高草郡 法美郡 八上郡 智頭郡 気多郡	鳥取藩 河村郡 八橋郡 会見郡 久米郡 汗入郡 日野郡	松江藩管理
明治4年7月14日 (廃藩置県)	鳥取県		浜田県管理
明治4年12月17日	鳥取県		
明治9年8月21日	合併により島根県		
明治14年9月12日	鳥取県 (再置)		
明治22年10月1日	鳥取市設置		
明治29年4月1日 (1市6郡)	岩美郡 八頭郡 気高郡	東伯郡 西伯郡 日野郡	島根県
昭和2年4月1日	米子市設置		
昭和28年10月1日	倉吉市設置		
昭和31年4月1日	境港市設置		
平成16年11月1日 (4市5郡)	鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美郡 八頭郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
現在	※気高郡消滅 (鳥取市との合併により)		

(土地)

平成26年10月1日現在の本県の総面積は3,507km<sup>2</sup>で、全国の0.9%を占めており、都道府県別では41番目となっています。これを土地利用状況別に見ると、森林が全体の73.7%を占めています。

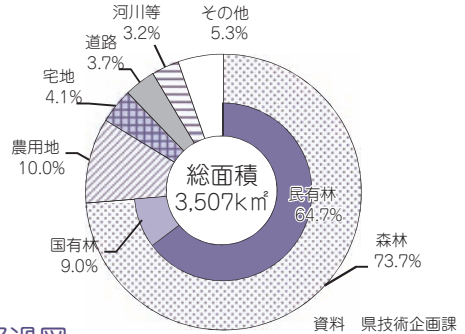
(気象)

平成26年の気象は、1月中旬までは山沿いで平年を上回る積雪もありましたが、その後は比較的暖かい日が続き春を迎えました。6月には平年より早く梅雨入りしたものの、まとまった雨が降る日は少なめでした。8月は日照不足と長雨で5年ぶりの低温となりました。秋には台風の接近などにより大雨がたびたびあり、12月は平年より厳しい冷え込みとなりました。

気象に関する主な指標

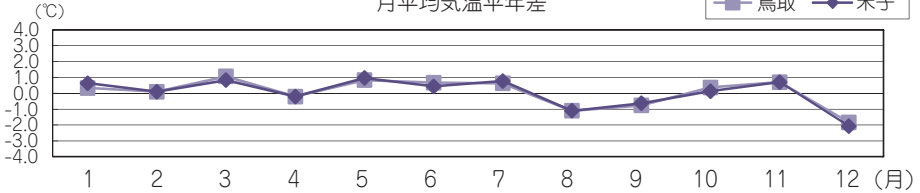
指標名	H26	平年
平均気温(鳥取市)	14.9℃	14.9℃
年間日照時間(鳥取市)	1,706.7時間	1,663.2時間
年間降水量(鳥取市)	1,890.0mm	1,914.0mm

土地利用現況 (平成25年)

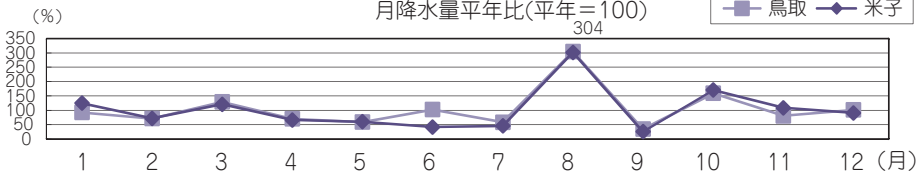


気象経過図

月平均気温平年差



月降水量平年比(平年=100)



※平年とは、30年間(1981~2010年)の平均値を用い、西暦年の1位の数字が1になる10年ごとに更新される。

鳥取・米子の気象

区分・年次	気温(℃)			降水量(mm)		日照時間(時間)	最深積雪(cm)	現象日数			
	平均	最高(極)	最低(極)	合計	最大日量			雪	霧	雷	
鳥取地方気象台	平成24年	14.9	37.7	-3.6	2,281.0	99.5	1,725.5	71	59	1	43
	25	15.5	37.1	-3.8	2,048.0	132.0	1,842.0	14	61	1	26
	26	14.9	37.8	-2.6	1,890.0	93.0	1,706.7	30	58	2	34
米子特別地域気象観測所	平成24年	15.2	37.0	-3.4	1,564.5	72.5	1,755.1	28	60	4	...
	25	15.6	36.9	-3.4	1,971.5	172.0	1,882.8	11	63	1	...
	26	15.1	38.0	-2.6	1,668.0	72.5	1,755.0	25	63	9	...

※最深積雪と現象日数(雪)は、前年10月より当年4月までの集計。

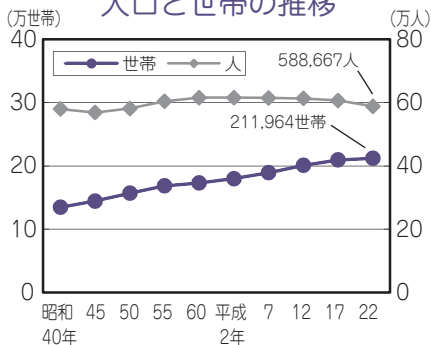
資料 気象庁「気象統計情報」

人口に関する主な指標

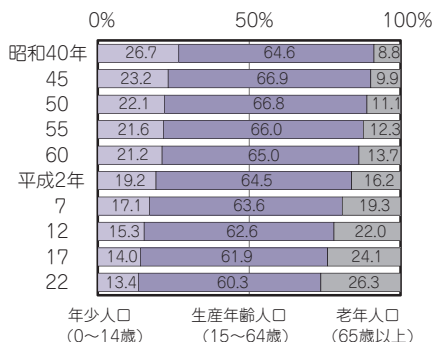
指標名	鳥取県	全国	年次
人口密度(1km <sup>2</sup> 当たり)	163.7人	336.2人	26
老年人口割合(65歳以上)	29.1%	26.0%	26
自然増加率 (人口千人当たり)	△ 4.6‰	△ 2.0‰	26

総務省「人口推計」

人口と世帯の推移



年齢3区分別人口割合

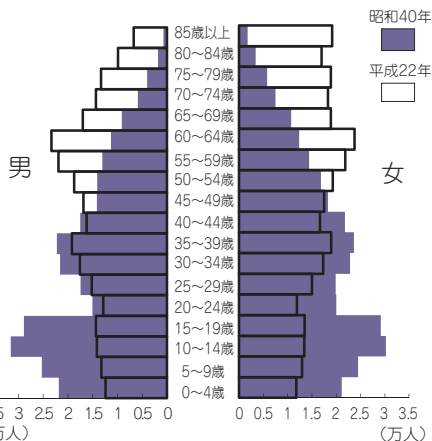


(人 □)

平成22年国勢調査によると、本県の人口は588,667人、総世帯数は211,964世帯で、平成17年に比べ、人口は18,345人の減少、総世帯数は2,423世帯の増加となっており、平成22年の1世帯あたりの人員は2.71人で、平成17年に比べ、0.12人の減少となっています。

年齢3区分別人口割合の推移を見ると、年少人口(0~14歳)割合は低下する一方、老年人口(65歳以上)割合は上昇しています。

鳥取県の人口ピラミッド



世帯数及び人口 (各年10月1日)

年次	世帯数 (総世帯)	人口			前回に対する人口増減		1世帯あたり人員 (一般世帯)	人口密度 (1km <sup>2</sup> 当たり)
		総数	男	女	人	%		
平成2年	179,829	615,722	294,899	320,823	△ 302	△ 0.0	3.38	176.0
7	189,405	614,929	294,414	320,515	△ 793	△ 0.1	3.20	175.3
12	201,067	613,289	293,403	319,886	△ 1,640	△ 0.3	3.00	174.9
17	209,541	607,012	290,190	316,822	△ 6,277	△ 1.0	2.83	173.1
22	211,964	588,667	280,701	307,966	△ 18,345	△ 3.0	2.71	167.8

資料 総務省「国勢調査」

## (世帯)

平成22年国勢調査によると、世帯人員別一般世帯数の割合では、1人世帯及び2人世帯の割合の合計が全体の半数以上となっています。

また、家族類型別一般世帯では、単独世帯の割合が上昇傾向で推移する一方、三世代同居世帯の割合は低下しています。

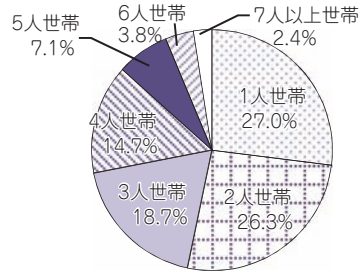
## (未婚率)

昭和40年から平成22年までの年齢階級別未婚率の推移を見ると、男性・女性とも各年齢階級において上昇しています。昭和40年に比べ、女性の25～29歳では40.8ポイントの上昇、男性の30～34歳では38.8ポイントの上昇となっています。

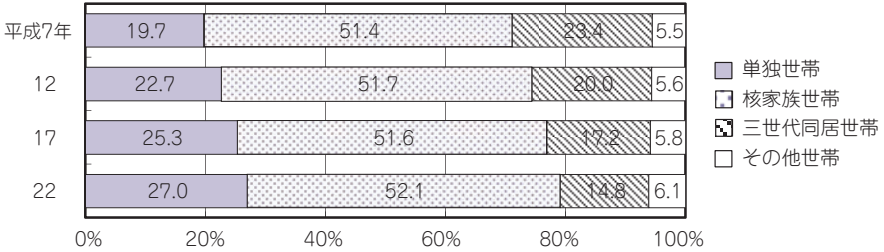
### 世帯に関する主な指標

指標名	鳥取県	全国	年次
1人世帯当たり人員 (一般世帯)	2.71人	2.42人	22
核家族世帯割合 (一般世帯に占める割合)	52.1%	56.4%	22

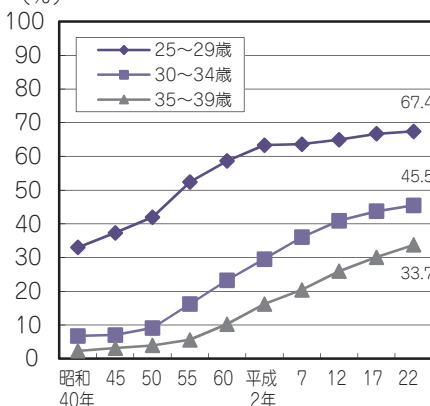
### 世帯人員別一般世帯数の割合



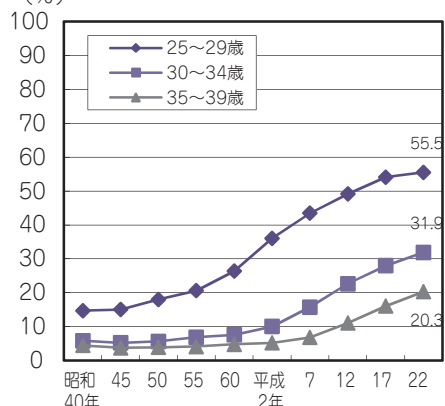
### 家族類型別一般世帯数割合の推移



### 年齢階級別未婚率 (男性)



### 年齢階級別未婚率 (女性)



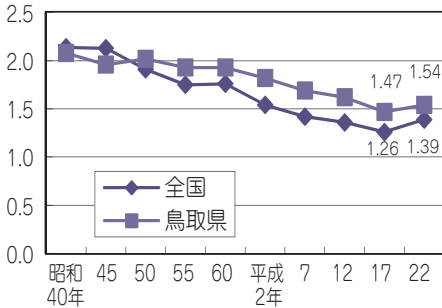
資料 すべて総務省「国勢調査」

出生・死亡率の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
出生率(人口千人当たり)	7.9	18	8.0	26
*死亡率(人口千人当たり)	12.4	35	10.1	26
合計特殊出生率	1.60	8	1.42	26

資料 厚生労働省「人口動態調査」

合計特殊出生率の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計した値である。

合計特殊出生率

$$= \left( \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \left[ \begin{array}{c} 15歳から \\ 49歳までの合計 \end{array} \right] \right)$$

これは、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標であり、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

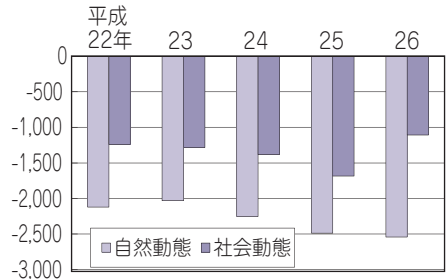
(人口動態)

平成26年の出生数は4,548人、死亡数は7,092人で、その結果、自然動態は2,544人の減少となりました。

また、県外からの転入者数は10,485人、県外への転出者数は11,594人で、その結果、社会動態は1,109人の減少となりました。

この結果、平成26年の人口動態は、3,653人の減少となり、前年(4,174人の減少)と比べ、減少幅が縮小しました。

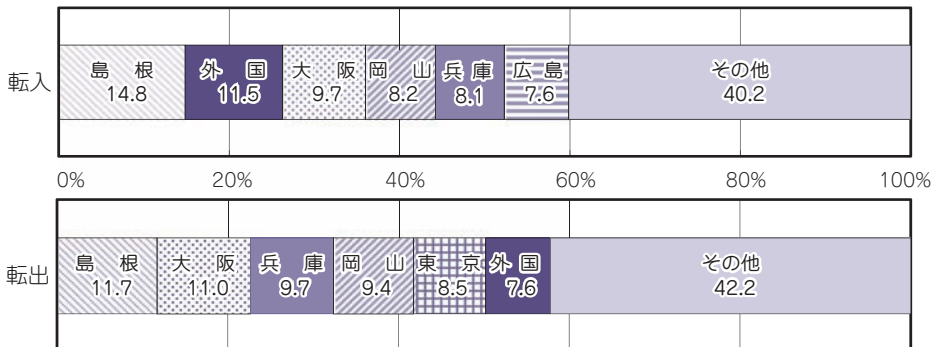
人口動態の推移



(人) 資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

県外移動者の前住地・転出先別割合

(平成26年1月1日～12月31日)



資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」



## (事業所)

平成24年の民営事業所数は26,227事業所、従業者数は226,944人となっています。

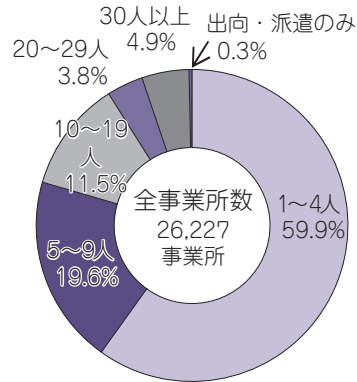
従業者規模別で見ると、1～4人が約6割を占めています。

また、産業別割合を見ると、事業所数は「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」の順となっており、従業者数は「卸売業、小売業」「製造業」「医療、福祉」の順となっています。

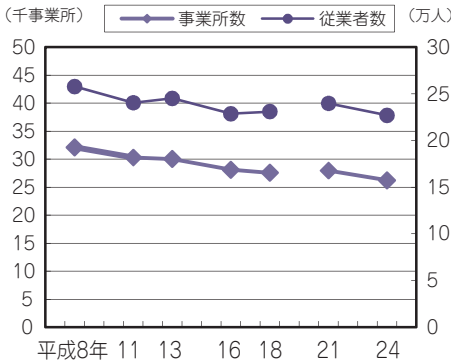
事業所に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
事業所数 (人口千人当たり)	45.1	25	42.8	24
第2次産業事業所割合	16.03%	39	18.72%	24
第3次産業事業所割合	82.95%	9	80.71%	24

## 従業者規模別の事業所数割合 (平成24年)



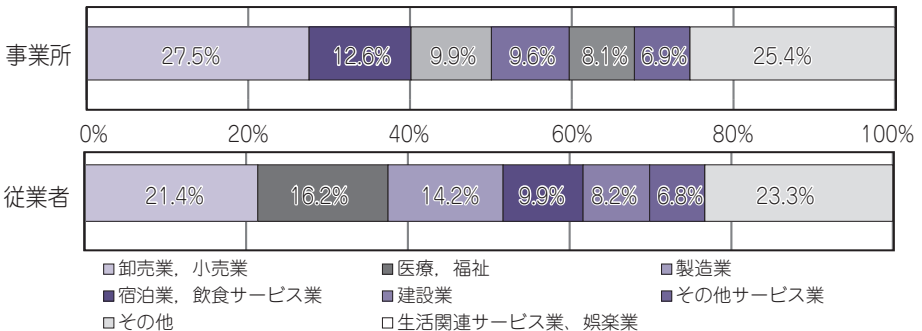
## 事業所数と従業者数の推移



※平成18年までは事業所・企業統計調査、平成21年以降は経済センサス。

資料 総務省「平成24年経済センサス-活動調査」

## 事業所数・従業者数の産業別割合 (平成24年)



資料 総務省「平成24年経済センサス-活動調査」

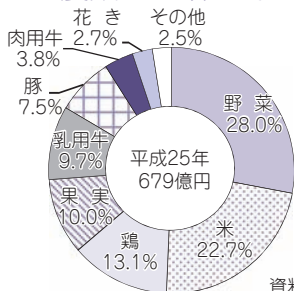
# 農林水産業

## 農業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
農業産出額 (農業就業人口1人当たり)	2,031 千円	41	3,291 千円	25
農家世帯割合	14.11%	5	4.74%	22

資料 農林水産省「農林業センサス」 総務省「国勢調査」

## 農業産出額の割合



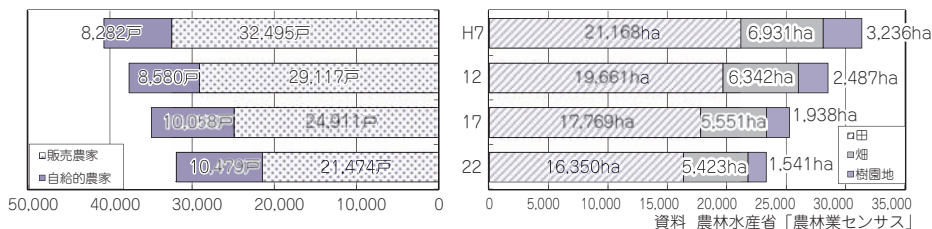
資料 農林水産省「平成25年生産農業所得統計」

## (農業)

平成25年の農業産出額の割合をみると、「野菜」の占める割合が最も高く、次いで「米」「鶏」「果実」の順となっています。

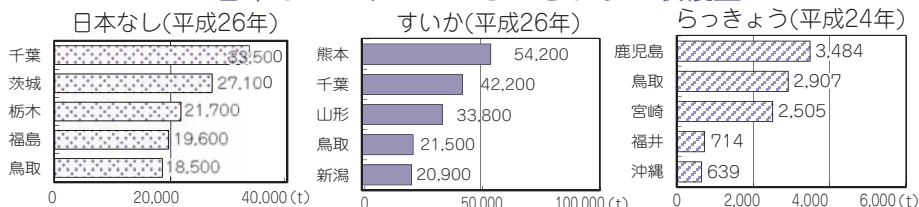
また、本県の特産物である「日本なし」は18,500t(平成26年)で全国5位、「すいか」は21,500t(平成26年、概数値)で全国4位、「らっきょう」は2,907t(平成24年)で全国2位の収穫量となっています。

## 農家数及び経営耕地面積(販売農家)の推移



資料 農林水産省「農林業センサス」

## 日本なし・すいか・らっきょうの収穫量



※すいかは概数値でのランキングである。

資料 農林水産省「作物統計調査」、「地域特産野菜生産状況調査」

## 農家人口・農業就業人口・耕地面積(販売農家)

単位：人・ha

年次	農家人口			農業就業人口			耕地面積		
	総数	男	女	総数	男	女	田	畑	樹園地
平成7年	150,350	72,845	77,505	50,716	20,653	30,063	21,168	6,931	3,236
12	132,779	64,489	68,290	46,572	19,627	26,945	19,661	6,342	2,487
17	109,124	53,153	55,971	41,071	18,207	22,864	17,769	5,551	1,938
22	88,181	43,125	45,056	33,433	15,864	17,569	16,350	5,423	1,541

資料 農林水産省「農林業センサス」

(林業)

昭和44年から平成26年までの素材生産量の推移を見ると、昭和44年以降減少傾向が続き、平成18年には110千㎡にまで落ち込みました。その後増加傾向に転じており、平成26年は187千㎡になっています。

(水産業)

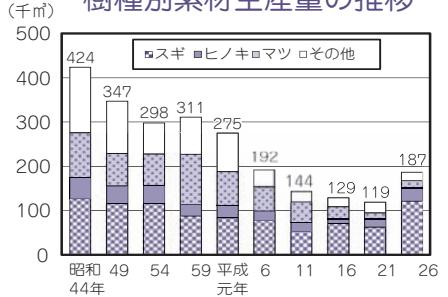
平成26年の海面漁業漁獲量（概数値）は6万7,400 t で前年に比べ大幅に増加しています。

魚種別に見ると、前年に比べ「さば類」が大幅に増加した一方、「いわし類」が減少しています。

林業・水産業に関する指標

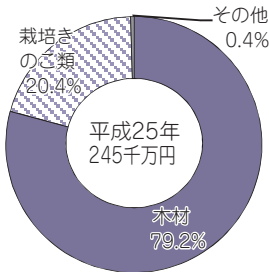
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
林業産出額	245千万円	36	42,085千万円	25
海面漁業生産額	146億円	21	9,478億円	25

樹種別素材生産量の推移



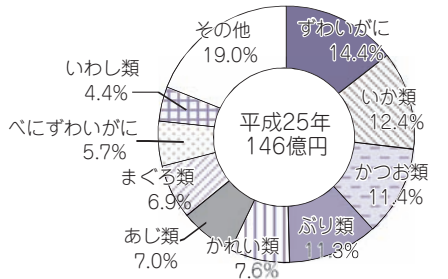
資料 農林水産省「木材統計調査」

林業産出額の割合



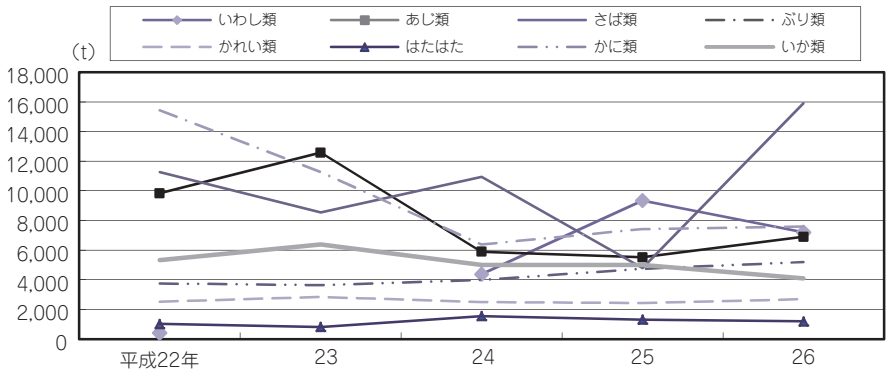
資料 農林水産省「生産林業所得統計」

海面漁業生産額の割合



資料 農林水産省「漁業生産額」

主要魚種別漁獲量の推移

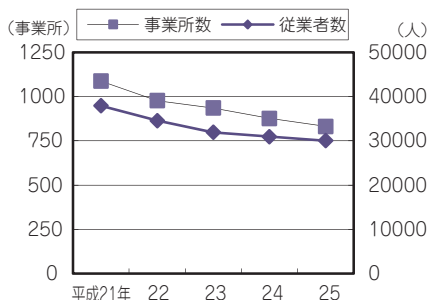


※平成23年の「いわし」は秘匿値

資料 農林水産省「海面漁業生産統計調査」

# 製造業

## 事業所数・従業者数の推移

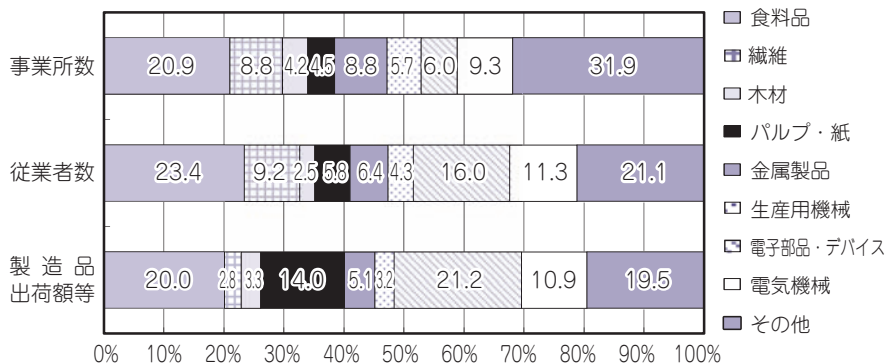


## (製造業)

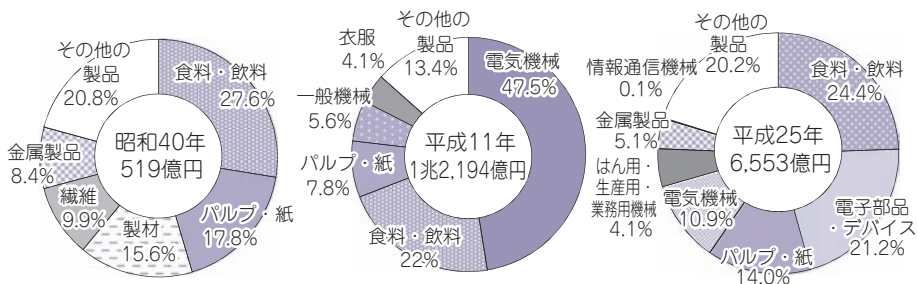
平成25年の製造業の事業所数は831事業所、従業者数は30,041人となっています。

製造品出荷額等の構成比の変化を見ると、昭和40年は「食料・飲料」、平成11年は「電気機械」、平成25年は「食料・飲料」がそれぞれ一番大きな割合を占めています。

## 産業別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比 (平成25年)



## 産業別製造品出荷額等の構成比の変化 (従業者4人以上の事業所)



※平成11年の「電気機械」は、平成25年の「電子部品・デバイス」及び「情報通信機械」も含まれる。

※平成11年の「一般機械」は、平成25年の「はん用・生産用・業務用機械」に対応

資料 経済産業省「工業統計調査」

## （鉱工業指数）

平成26年の鉱工業指数（平成22年＝100）は、生産指数が96.9、出荷指数が84.0、在庫指数（年末）は138.0となりました。

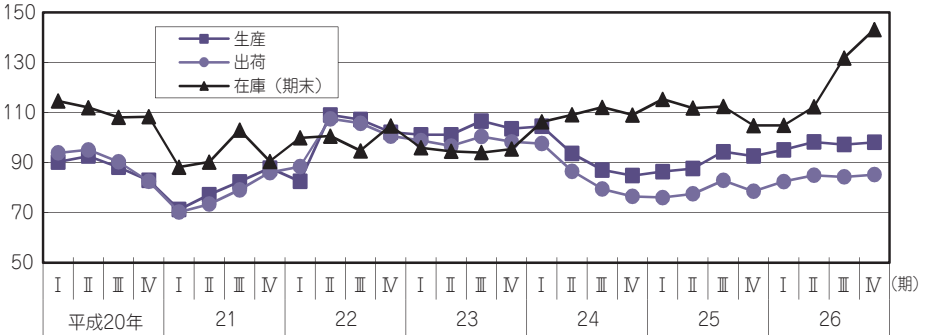
このうち、生産指数についてみると、前年に比べ、「電子部品・デバイス工業」などで上昇、「金属製品工業」などで低下となっています。

## 製造業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
製造品 出荷額等	6,553億円	45	292兆921億円	25
付加価値額 (従業者1人当たり)	7,323千円	44	12,177千円	25

資料 経済産業省「工業統計調査」

## 鉱工業指数の推移



※生産及び出荷は四半期平均、在庫は四半期末の数値（季節調整済）。 資料 県統計課「鳥取県鉱工業指数」

## 業種別鉱工業生産・出荷・在庫指数

業種	生産			出荷			在庫		
	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
鉱工業	93.2	90.2	96.9	85.9	78.7	84.0	105.7	99.1	138.0
鉄鋼業	112.1	111.7	115.9	112.6	113.1	117.0	121.7	129.1	110.1
金属製品工業	202.9	246.3	219.7	96.6	105.2	102.8	121.3	76.8	108.7
一般機械工業	83.3	71.0	74.9	120.9	88.3	92.5	127.1	123.9	95.8
電気機械工業	66.2	45.6	49.1	59.3	36.0	39.5	72.8	46.1	22.9
電子部品・デバイス工業	81.8	78.1	97.7	78.4	73.9	89.0	157.3	248.6	1,230.0
窯業・土石製品工業	88.5	102.6	95.9	88.6	101.5	99.2	113.6	108.1	134.1
プラスチック製品工業	40.5	42.1	24.5	68.8	63.4	37.4	77.2	92.3	62.2
パルプ・紙・紙加工工業	95.2	99.7	98.2	95.1	99.1	96.6	87.4	61.2	79.3
繊維工業	104.1	95.0	87.6	102.5	95.2	91.5	139.9	163.0	153.0
食料品・たばこ工業	113.3	111.0	113.2	109.7	109.2	113.5	138.9	135.4	143.9
その他工業	122.0	127.3	130.1	118.6	123.4	123.9	68.8	60.5	61.6
非鉄金属工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x
輸送機械工業	125.7	129.2	133.7	123.7	126.9	129.6	-	-	-
ゴム製品工業	100.8	110.5	109.3	99.7	109.4	110.0	x	x	x
皮革製品工業	x	x	x	x	x	x	-	-	-
木材・木製品工業	130.2	139.6	134.0	157.2	168.1	152.9	143.3	123.3	127.2

※生産及び出荷は年平均、在庫は年末の数値。

資料 県統計課「鳥取県鉱工業指数」

## 商業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
卸売業事業所数 (人口千人当たり)	2.68 事業所	28	2.91 事業所	24
小売業事業所数 (人口千人当たり)	9.66 事業所	18	8.09 事業所	24
小売業の年間商品販売額 (従業者1人当たり)	15,909 千円	7	15,513 千円	23

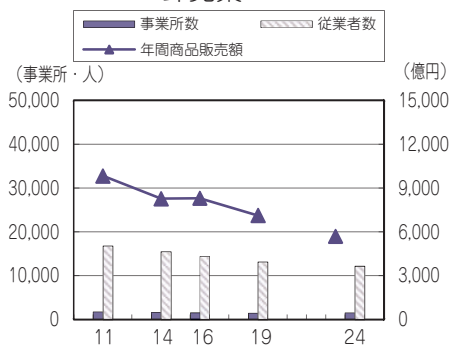
## (商業)

平成24年の卸売業は事業所数1,567事業所、従業者数は12,225人となっています。また、平成23年の業種別商品販売額を見ると、「農畜産物・水産物」の占める割合が最も高くなっています。

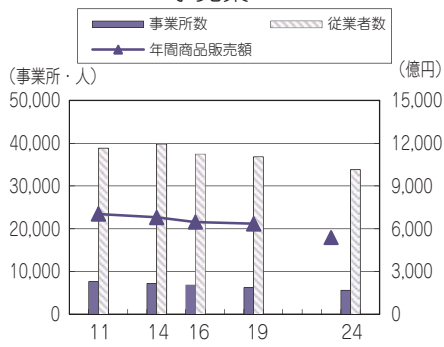
一方、小売業の事業所数は、5,649事業所、従業者数は33,838人となっています。また、業種別商品販売額を見ると、「各種食料品」の占める割合が最も高くなっています。

## 商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移

### 卸売業



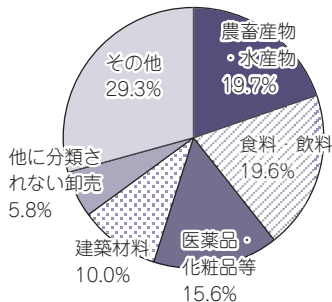
### 小売業



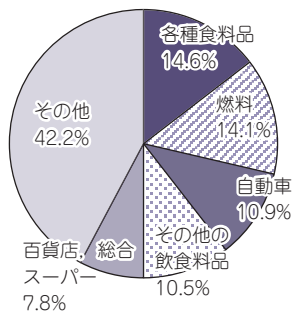
資料 経済産業省「商業統計」、平成24年のみ総務省「経済センサス-活動調査」

## 業種別年間商品販売額構成比 (平成23年)

### 卸売業



### 小売業



資料 総務省「経済センサス-活動調査」

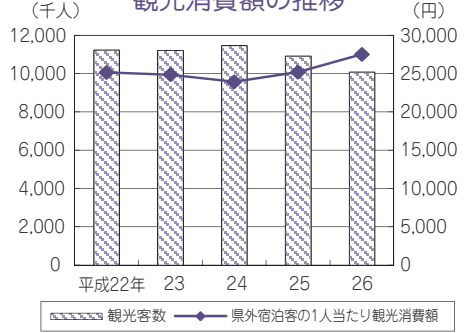
(観 光)

平成26年の観光客入込動態調査によると、観光入込客数は10,084千人でした。

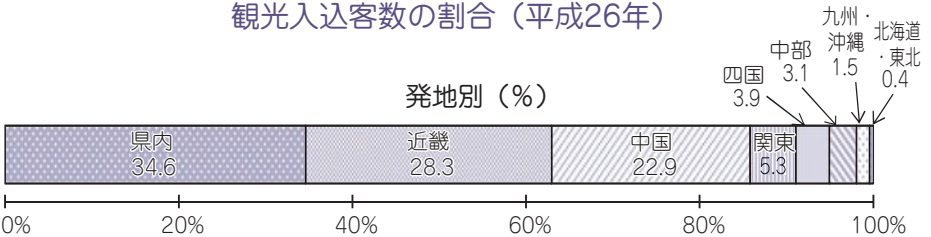
これを発地別に見ると、県内観光客の占める割合が最も高くなっています。

地域別入込数では、「鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺」が2,890千人で最も多く、次いで「境港周辺」が1,877千人となっています。

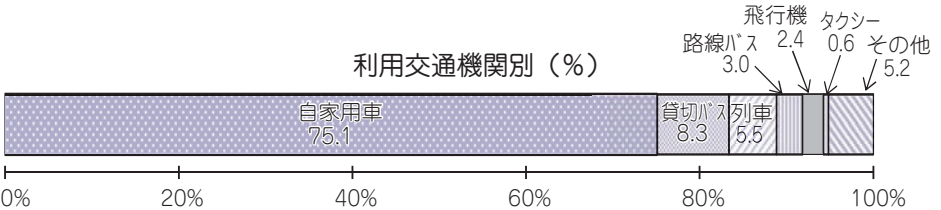
観光入込客数及び観光消費額の推移



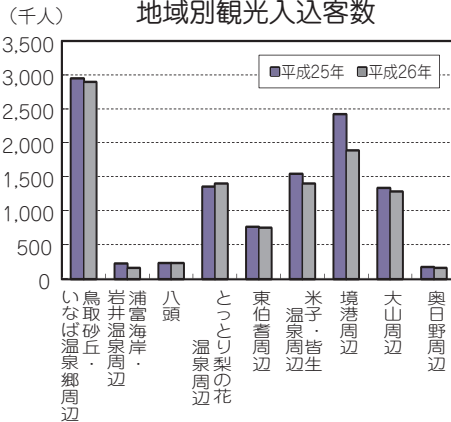
観光入込客数の割合 (平成26年)



利用交通機関別 (%)



地域別観光入込客数



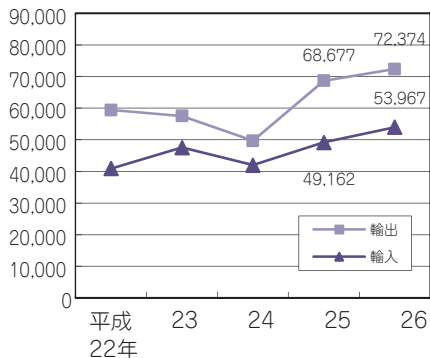
広域エリア名	観光入込客数 (千人)	
	平成25年	平成26年
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,938	2,890
浦富海岸・岩井温泉周辺	215	152
八頭	222	218
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,347	1,390
東伯耆周辺	751	738
米子・皆生温泉周辺	1,536	1,394
境港周辺	2,411	1,877
大山周辺	1,325	1,274
奥日野周辺	164	151

資料 県観光政策課「観光客入込動態調査」

# 貿易

## (貿易)

(百万円) 境港の貿易額の推移

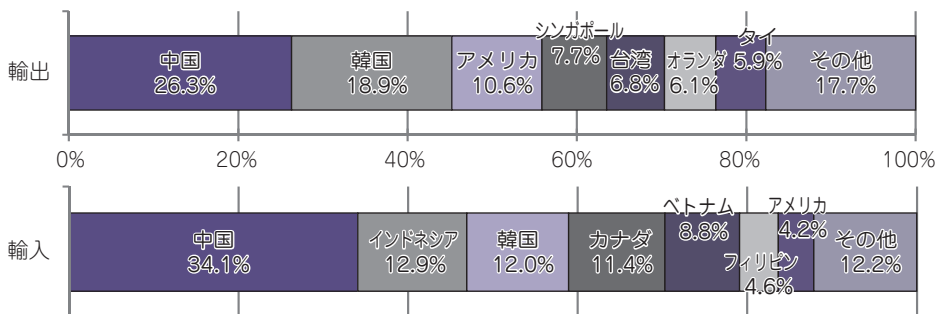


平成26年の境港（米子鬼太郎空港を含む）の貿易額を見ると、輸出、輸入とも前年に比べ増加しています。

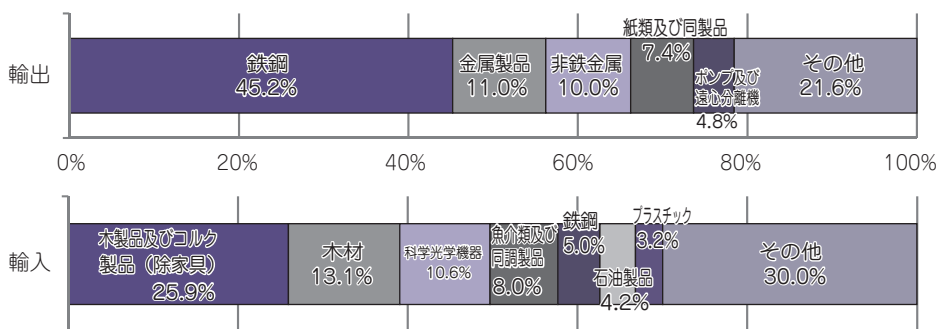
また、国別貿易額の割合を見ると、輸出、輸入とも中国の占める割合が最も高くなっています。

さらに、品目別貿易額の割合の上位を見ると、輸出では「鉄鋼」「金属製品」「非鉄金属」の順となっており、輸入では「木製品及びコルク製品（除家具）」「木材」「科学光学機器」の順となっています。

境港の国別貿易額の割合（平成26年）



境港の品目別貿易額の割合（平成26年）



資料 すべて 神戸税関「貿易統計」

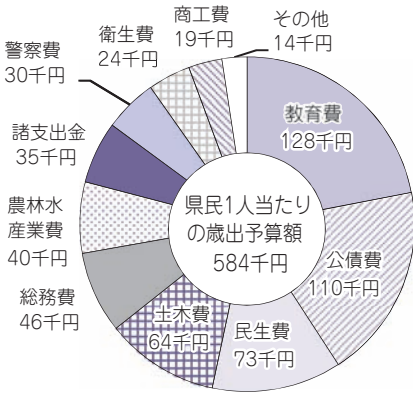


（県一般会計）

平成27年度の鳥取県の一般会計当初予算額は3,336億円となっており、県民1人当たり584千円となっています。これを目的別に見ると、「教育費」「公債費」「民生費」などの順となっています。

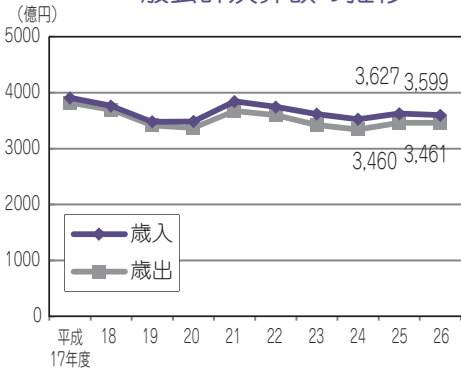
また、一般会計決算額の推移を見ると、平成24年度まで減少傾向でしたが、平成25年度からほぼ横ばいで推移しています。

県民1人当たりの歳出予算額  
（平成27年度当初予算）



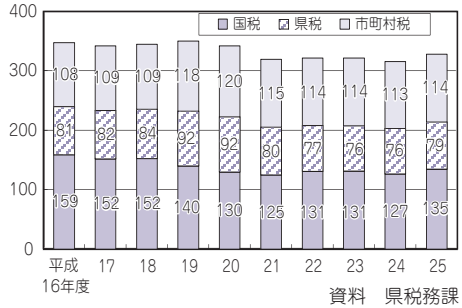
※平成27年度一般会計当初歳出予算額を平成27年4月1日現在の県推計人口（570,707人）で除したものの。

一般会計決算額の推移



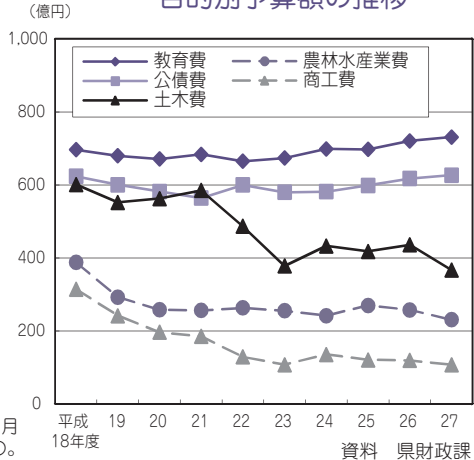
資料 県財政課

県民1人当たり租税負担額



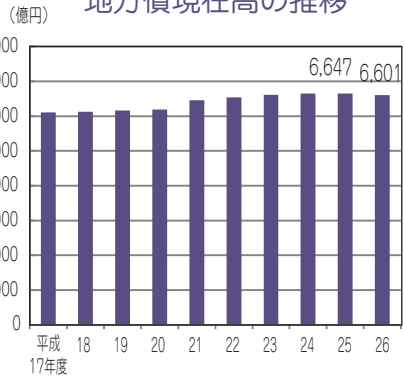
資料 県税務課

目的別予算額の推移



資料 県財政課

地方債現在高の推移



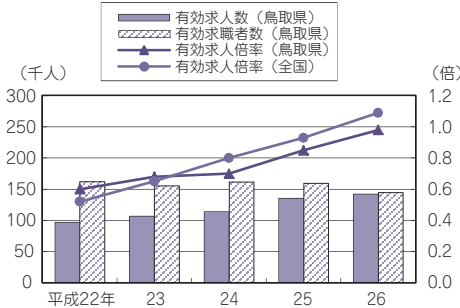
※一般会計ベース

資料 県財政課

労働に関する主な指標

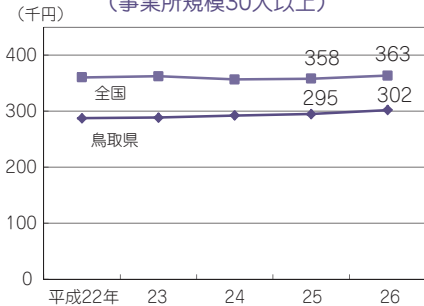
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
有効求人倍率	0.98	28	1.09	26
パートタイム有効求人倍率	1.31	19	1.28	25

求人・求職指標の推移



※パートタイムを含む 資料 鳥取労働局「労働市場月報」

常用労働者1人平均月間現金給与総額  
(事業所規模30人以上)



資料 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

(労働)

平成26年平均の有効求人倍率は本県、全国とも前年より上昇しています。

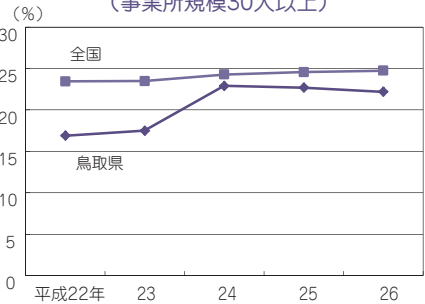
また、パートタイム労働者比率は、平成23年から平成24年に大きく上昇しましたが、以降はほぼ横ばいで推移しています。

(賃金)

平成22年から平成26年までの常用労働者1人平均月間現金給与総額を比べると、近年増加傾向にあります。

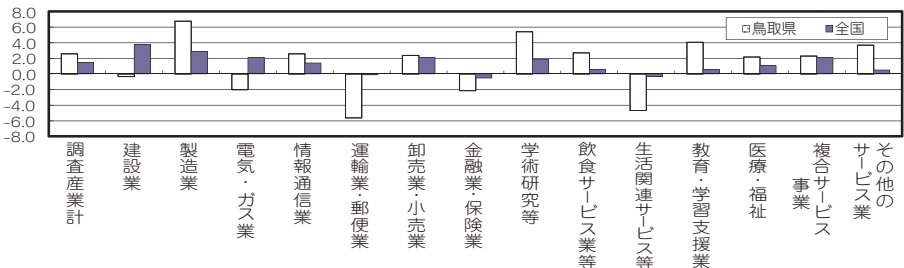
産業別に見ると、平成26年は前年と比べて、「製造業」「学術研究等」などが上昇し、「運輸業、郵便業」「生活関連サービス等」などが低下しています。

パートタイム労働者比率の推移  
(事業所規模30人以上)



資料 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

産業別現金給与総額の前年比 (事業所規模30人以上) (平成26年)



資料 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

## (住 宅)

昭和58年から平成25年までの住宅・土地統計調査による専用住宅1戸当たり延べ面積は、平成10年以降はほぼ横ばいとなっています。

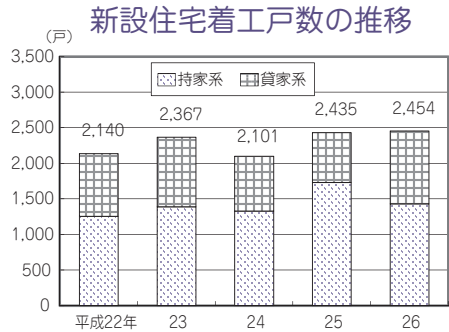
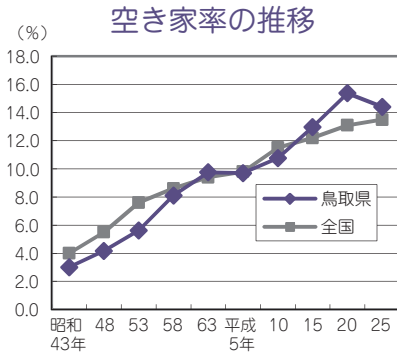
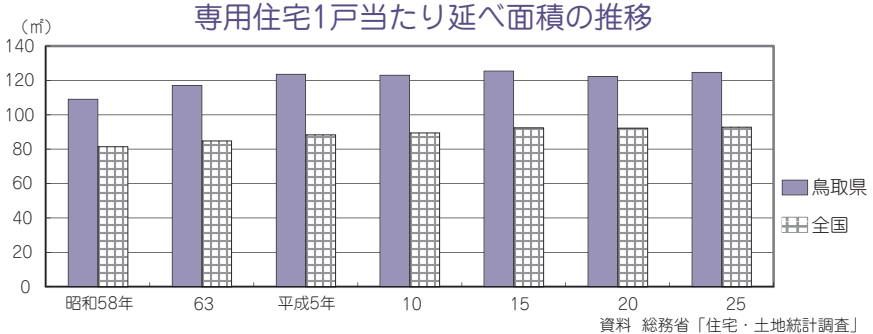
また、空き家率の推移を見ると、これまで増加傾向だったものが、平成25年では減少しています。

建築着工統計調査による新設住宅着工戸数の状況を見ると、平成25年から2年連続で増加しています。

### 住宅に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
持ち家比率	70.3%	18	61.9%	22
住宅地平均価格(1㎡当たり)	20,100円	43	-	27

資料 総務省「国勢調査」  
国土交通省「都道府県地価調査」



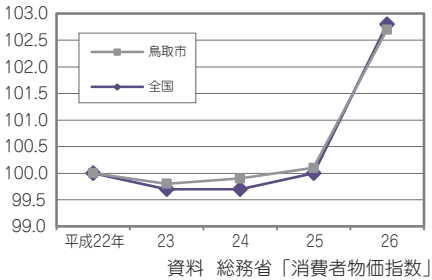
## 利用別新設住宅着工戸数

単位：戸・㎡

年次	総数		持家		貸家		給与住宅		分譲住宅	
	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積
平成22年	2,140	209,202	1,214	158,884	874	45,107	9	740	43	4,471
23	2,367	232,257	1,291	168,156	925	50,362	49	3,877	102	9,862
24	2,101	211,954	1,178	152,900	765	43,562	6	814	152	14,678
25	2,435	262,951	1,630	214,246	675	36,825	26	1,330	104	10,550
26	2,454	232,327	1,244	160,155	1,016	54,145	6	531	188	17,496

資料 国土交通省「建築着工統計調査」

### 消費者物価指数（総合）



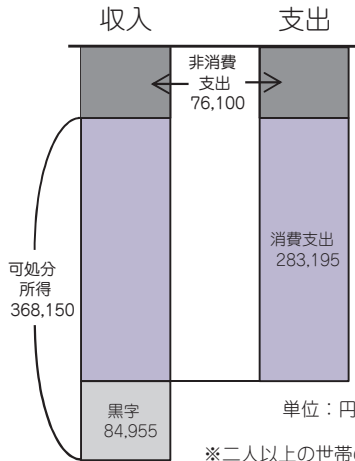
### （消費者物価指数）

平成26年平均消費者物価指数（平成22年=100）を見ると、鳥取市の総合指数は102.7で、消費増税の影響もあり、前年に比べ2.6ポイント上昇しました。

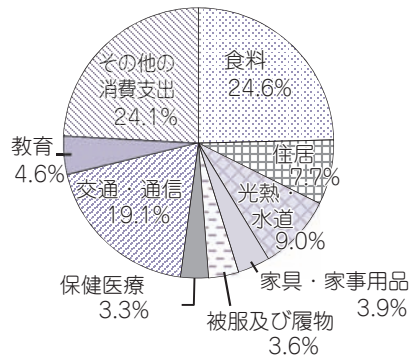
平成26年の家計調査による、鳥取市の勤労者1世帯当たり月平均可処分所得は368,150円となっています。

一方、消費支出を見ると、283,195円となっており、その内訳の上位は「食料」「交通・通信」「光熱・水道」の順となっています。

### 平成26年平均1世帯当たり1か月間の収支（鳥取市）



### 消費支出の内訳（％）



### 主要家計指標（鳥取市・1か月当たり）

単位：人・円・％

年次	調査世帯平均人員	可処分所得 (A)	消費支出 (B)	平均消費性向 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	黒字	貯蓄純増
平成22年	3.53	399,996	286,149	71.5	113,847	93,873
23	3.44	388,062	272,858	70.3	115,204	82,617
24	3.46	384,891	310,570	80.7	74,321	41,483
25	3.53	401,143	292,734	73.0	108,409	78,088
26	3.81	368,150	283,195	76.9	84,955	68,677

※可処分所得＝実収入－税・社会保険などの非消費支出

貯蓄純増＝預貯金純増＋（保険金－保険掛金）

資料 総務省「家計調査」

※二人以上の世帯のうち勤労者世帯

(県民経済計算)

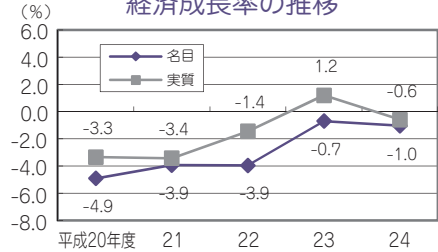
平成24年度の県内総生産は、名目で1兆7,482億円(成長率△1.0%)、実質で1兆9,516億円(成長率△0.6%)となっています。

また、県民所得は1兆3,084億円で、県民1人当たり2,249千円となります。これは国(国民経済計算)を100としたとき81.7となり、国との格差は、前年度と比べ縮小しています。

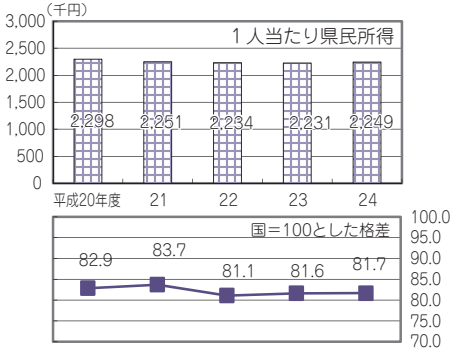
県民経済計算の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
県(国)民所得 (人口1人当たり)	2,249千円	46	2,972千円	24

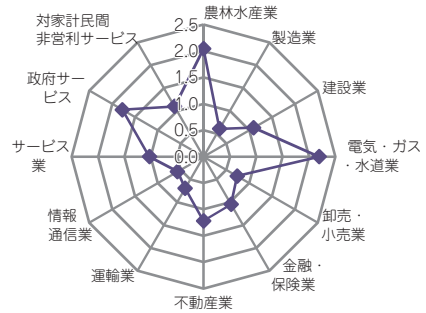
経済成長率の推移



1人当たり県民所得・国との格差の推移



経済活動別県内総生産(名目)の特化係数(平成24年度)



特化係数=県の構成比(年度)/全国の構成比(暦年)

県内総生産(生産側)名目

単位: 百万円、%

項目	実額			増加率 24/23	構成比		
	22年度	23年度	24年度		22年度	23年度	24年度
1 産 業	1,437,778	1,419,554	1,402,888	△ 1.2	80.8	80.4	80.2
(1) 農林水産業	42,689	42,915	42,840	△ 0.2	2.4	2.4	2.5
(2) 鉱 業	903	806	620	△ 23.1	0.1	0.0	0.0
(3) 製 造 業	219,678	189,262	192,374	1.6	12.4	10.7	11.0
(4) 建 設 業	102,344	118,947	107,076	△ 10.0	5.8	6.7	6.1
(5) 電気・ガス・水道業	66,612	68,643	65,097	△ 5.2	3.7	3.9	3.7
(6) 卸売・小売業	195,287	190,774	185,104	△ 3.0	11.0	10.8	10.6
(7) 金融・保険業	88,704	84,630	84,187	△ 0.5	5.0	4.8	4.8
(8) 不 動 産 業	255,878	254,481	255,501	0.4	14.4	14.4	14.6
(9) 運 輸 業	62,158	63,116	60,604	△ 4.0	3.5	3.6	3.5
(10) 情報通信業	55,430	54,824	54,749	△ 0.1	3.1	3.1	3.1
(11) サービス業	348,095	351,154	354,736	1.0	19.6	19.9	20.3
2 政府サービス生産者	287,184	288,146	285,411	△ 0.9	16.1	16.3	16.3
3 対家計民間非営利サービス生産者	42,734	45,107	46,046	2.1	2.4	2.6	2.6
4 小 計 (1+2+3)	1,767,697	1,752,807	1,734,345	△ 1.1	99.4	99.2	99.2
5 輸入品に課される税・関税	17,894	20,745	20,982	1.1	1.0	1.2	1.2
6 (控除)総資本形成に係る消費税	6,857	7,074	7,170	1.4	0.4	0.4	0.4
7 県内総生産(生産側)(4+5+6)	1,778,734	1,766,477	1,748,157	△ 1.0	100.0	100.0	100.0

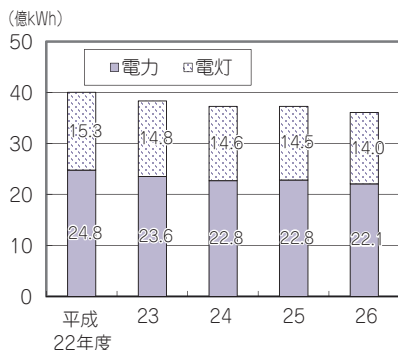
資料 県統計課「県民経済計算」

電気・水道に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
上水道実績年間給水量 (上水道供給人口当たり)	129.4㎡	16	122.8㎡	25
光熱・水道費割合 (二人以上の世帯)	8.8%	8	8.0%	25

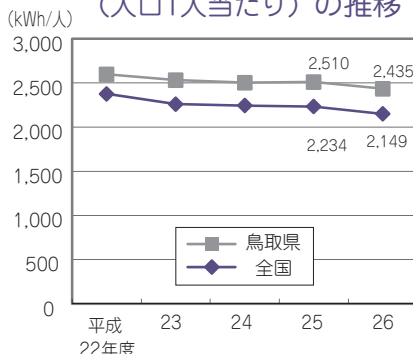
資料 公益社団法人 日本水道協会「水道統計」  
総務省「家計調査」

使用電力量



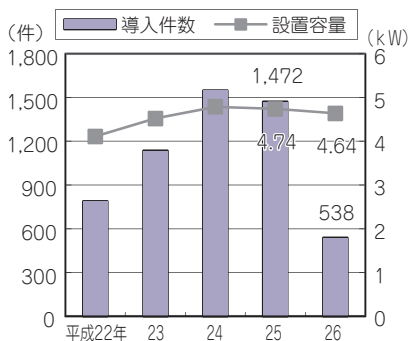
資料 中国電力株式会社

使用電力量 (電灯)  
(人口1人当たり) の推移



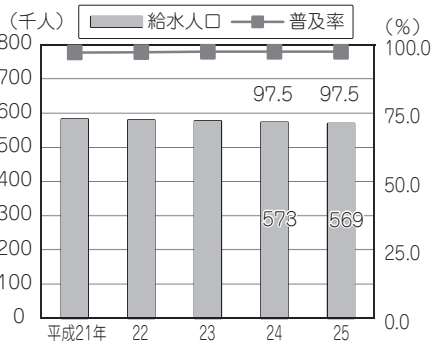
資料 電気事業連合会「電力需要実績」、中国電力株式会社  
総務省「国勢調査」、「人口推計」

住宅用太陽光発電  
システムの導入状況



※設置容量は平均値  
平成26年度は平成27年2月23日までの数字  
資料 一般社団法人 太陽光発電協会ホームページ

水道普及状況



資料 泉水・大気環境課「鳥取県の水道の現況」  
厚生労働省「水道の基本統計」

## (運輸)

平成22年度から平成26年度までの車種別自動車保有台数の推移を見ると、平成26年度の総数は約45.8万台で、最近ほぼ横ばいとなっています。

平成22年度から26年度までの乗用車新車登録台数の推移を見ると、とくに軽自動車で大きく伸びています。

また、平成22年度から平成26年度までの輸送人員の推移を見ると、鉄道・乗合バス・タクシーの全ての交通機関で緩やかな減少傾向が見られます。

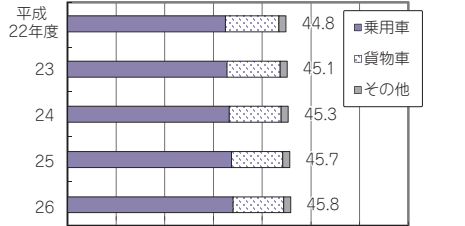
空路では、鳥取空港・米子空港とも「東京便」増便の影響もあり、搭乗者数は増加傾向にあります。また、低下傾向にあった米子空港の「ソウル便」の搭乗者数も、平成26年度は前年度を上回っています。

## 運輸に関する主な指標

指標名	鳥取県 順位	全国	年次
ハイヤー・タクシー数 (人口千人当たり)	1.25両 35	1.86両	26
営業用バス数 (人口千人当たり)	0.95両 18	0.88両	26
トラック数 (人口千人当たり)	42.90両 37	47.45両	26

資料 国土交通省「交通関連統計資料集」総務省「推計人口」

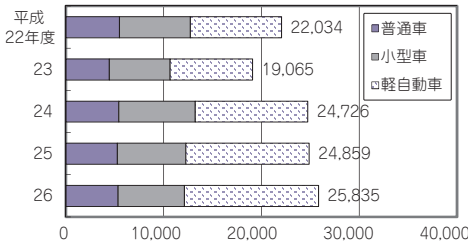
## 車種別自動車保有台数の推移 (各年度3月末)



※軽二輪は除く。

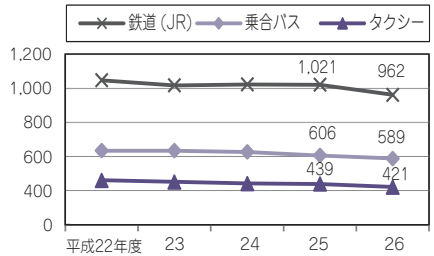
資料 中国運輸局鳥取運輸支局

## 乗用車新車登録台数の推移 (台)



資料 中国運輸局鳥取運輸支局

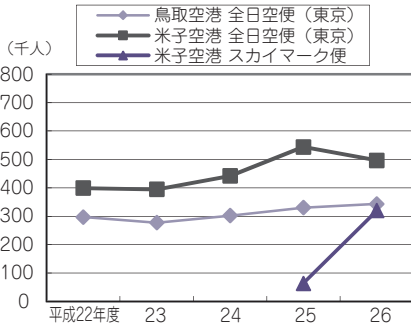
## 輸送人員の推移 (万人)



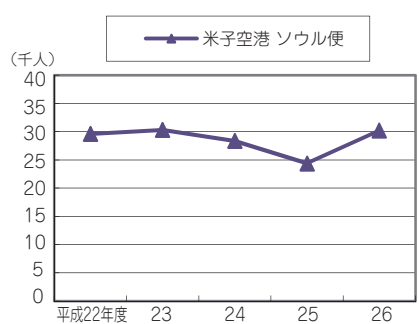
資料 西日本旅客鉄道(株) 米子支社、中国運輸局

## 航空便搭乗者数の推移

### 国内線



### 国際線



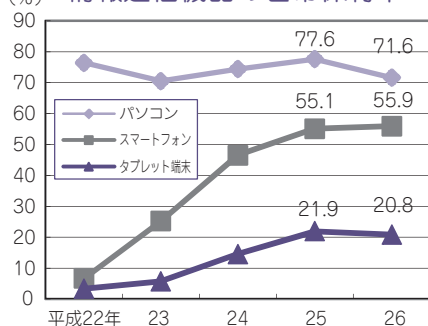
資料 県交通政策課

## 通信に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
ブロードバンド契約数世帯比率	167.1%	32	201.0%	26
携帯電話契約率 (人口当たり)	90.4%	41	117.5%	25

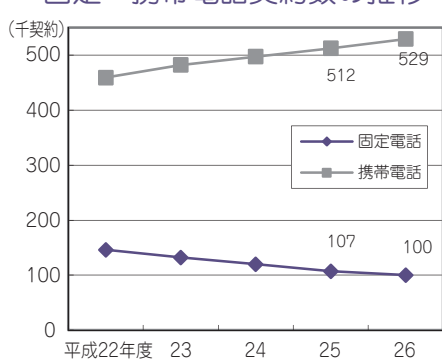
資料 総務省「情報通信データベース」

## 情報通信機器の世帯保有率



資料 総務省「通信利用動向調査」

## 固定・携帯電話契約数の推移



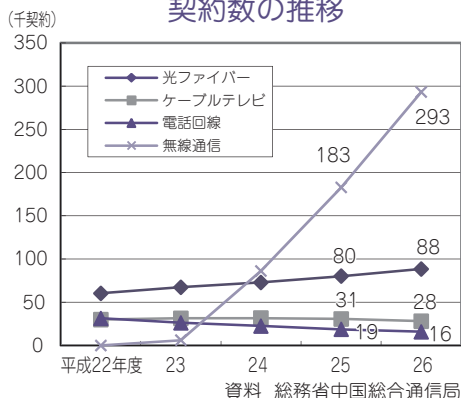
資料 総務省中国総合通信局

## (通信)

最近の情報通信機器の世帯保有率を見ると、以前から頭打ち傾向にあるパソコンに加え、スマートフォンとタブレット端末も伸び悩んでいます。

また、平成22年度から平成26年度末時点でのブロードバンドサービスの契約数の推移を見ると、光ファイバー（FTTH）と無線通信（BWA+LTE）が増加傾向にある一方、電話回線（DSL）とケーブルテレビ（CATV）が横ばいないし減少傾向にあります。

## ブロードバンドサービスの契約数の推移



資料 総務省中国総合通信局

## 通信関連の1世帯当たりの年間消費支出金額（鳥取市）

単位：円

区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
固定電話通信料	31,835	31,159	27,896	27,939	28,782
移動電話通信料	97,722	100,578	95,332	99,569	99,133
放送受信料	30,021	35,412	36,259	33,373	33,225
パーソナルコンピュータ	8,222	6,562	10,850	3,939	18,696
インターネット接続料	21,758	25,026	26,019	20,701	24,174

※二人以上の世帯

資料 総務省「家計調査」



## （教育）

昭和45年から平成27年までの学校基本調査による児童・生徒数の推移を見ると減少傾向が続いています。

平成22年から平成26年までの高等学校卒業者の進路構成比の推移を見ると、大学等進学率はやや低下傾向にあります。

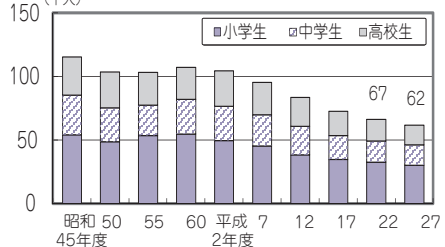
また、学校保健統計調査による平成26年の年齢別身長・体重の平均値を見ると、男女とも12歳頃までは成長曲線がほぼ重なっていますが、年齢が大きくなるにしたがって身長・体重とも男女差が大きくなる傾向にあります。

## 教育に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*小学校児童数(教員(本務)1人当たり)	11.93人	4	15.69人	27
*中学校生徒数(教員(本務)1人当たり)	10.78人	3	13.66人	27
大学等進学率(男)	37.1%	46	52.1%	27
大学等進学率(女)	46.7%	43	56.9%	27

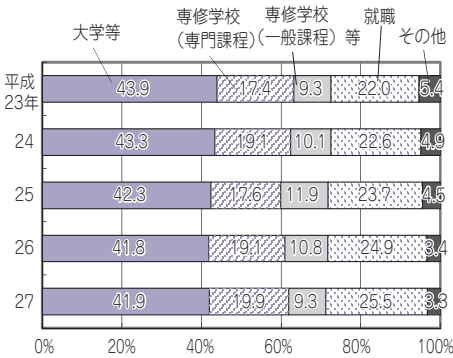
※すべて速報値

## 児童・生徒数の推移



※平成27年は速報値。資料 文部科学省「学校基本調査」

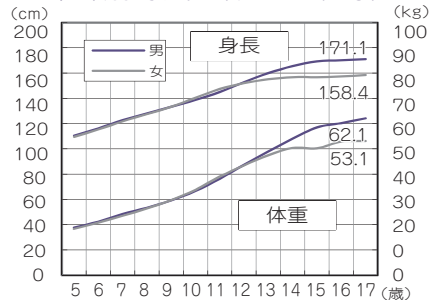
## 高等学校卒業者の進路構成比の推移



※就職進学者はそれぞれの進学先に計上した。平成27年は速報値。

資料 文部科学省「学校基本調査」

## 年齢別身長・体重の平均値



資料 文部科学省「平成26年学校保健統計調査」

## 学校種別学校数・在学者数・教員数(各年5月1日)

単位: 校、人

区分	学校数			幼児・児童・生徒数			教員数(本務)		
	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27
総数	318	315	322	71,367	70,907	72,104	7,049	7,055	7,266
幼稚園	35	35	20	4,087	3,888	2,210	424	420	253
幼保連携型認定こども園	-	-	24	-	-	3,789	-	-	439
小学校	138	135	135	31,109	30,735	30,238	2,547	2,522	2,535
中学校	64	65	63	16,418	16,377	16,107	1,481	1,510	1,494
高等学校	31	32	32	15,630	15,500	15,369	1,383	1,386	1,346
特別支援学校	11	11	11	835	842	823	668	681	674
専修学校	24	22	24	1,723	1,681	1,978	181	171	197
各種学校	15	15	13	1,565	1,884	1,590	365	365	328

※平成27年は速報値。

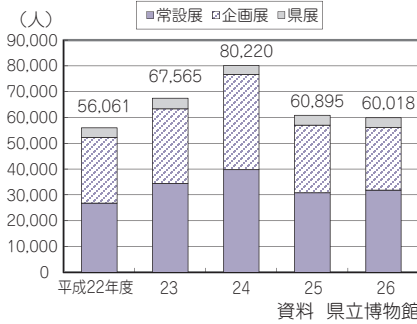
資料 文部科学省「学校基本調査」

文化に関する主な指標

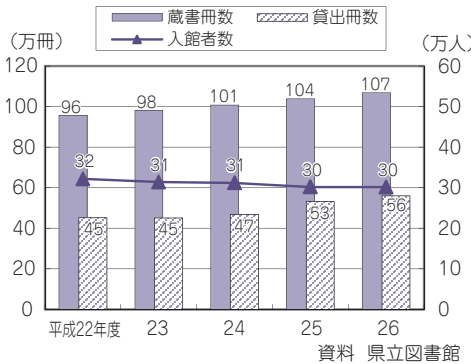
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
図書館数（人口10万人当たり）	5.13館	4	2.56館	23
博物館数（人口10万人当たり）	1.20館	22	0.99館	23
公民館数（人口1万人当たり）	3.30館	6	1.15館	23

資料 総務省「社会生活統計指標」

県立博物館入館者数の推移



県立図書館の蔵書、貸出冊数及び入館者数の推移



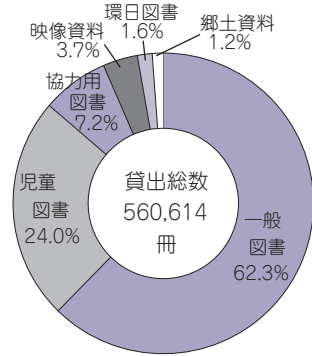
(博物館)

平成22年度から平成26年度までの県立博物館入館者数の推移を見ると、平成26年度の入館者数は60,018人で、前年度と比べ減少しています。

(図書館)

平成26年度の県立図書館の貸出冊数を見ると、560,614冊となっており、その内訳を見ると、「一般図書」「児童図書」「協力用図書」（市町村図書館等へ貸出）の順となっています。

県立図書館蔵書の分野別貸出状況



指定文化財及び国登録文化財の状況（平成27年3月末現在）

国指定文化財													県指定文化財													合計														
国宝			重要文化財				特別史跡						国登録文化財													県指定文化財													合計	
絵画	建造物	考古資料	絵画	彫刻	工芸品	書跡	考古資料	歴史資料	建造物	史跡	名勝	名勝・史跡	名勝・天然記念物	天然記念物	重要有形民俗文化財	重要無形民俗文化財	重要無形文化財	群像地区	重要伝統的建造物	重要有形文化財	重要無形文化財	重要美術品	小計	国登録文化財	重要美術品	計	絵画	彫刻	古文書	工芸品	考古資料	歴史資料	彫刻・建造物	建造物	史跡	名勝	天然記念物	無形民俗文化財		無形民俗文化財
1	1	1	2	18	5	10	-	17	1	31	4	1	2	17	1	3	1	2	120	187	5	312	19	41	7	14	20	4	2	1	21	19	7	55	41	3	7	1	262	574

資料 県教育委員会文化財課

（男女共同参画）

平成21年度から平成25年度までの都道府県議会における女性議員の割合を見ると、本県の平成25年度は12.1%で、全国平均を上回っています。

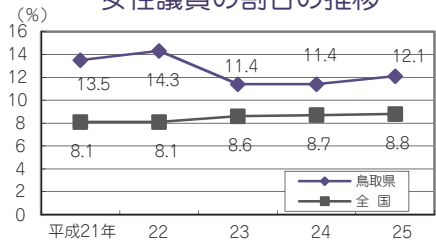
平成22年度から平成26年度までの都道府県における審議会等委員の女性比率を見ると、鳥取県男女共同参画計画の目標値である40%以上をクリアしています。

平成27年9月9日現在の鳥取県男女共同参画推進企業の認定状況を見ると、503事業所（廃業等を除く）が認定されています。

男女共同参画に関する主な指標

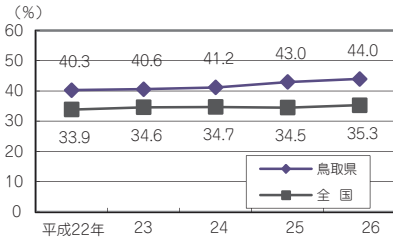
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
都道府県議会の女性議員比率	12.1%	10	8.8%	25
審議会等委員の女性比率	44.0%	5	35.3%	26
都道府県公務員管理職の女性比率	12.0%	2	7.2%	26

都道府県議会における女性議員の割合の推移



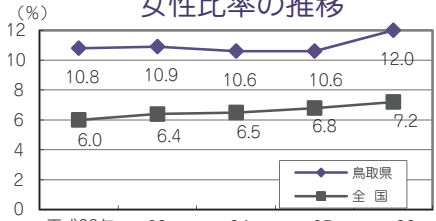
資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

審議会等委員の女性比率の推移



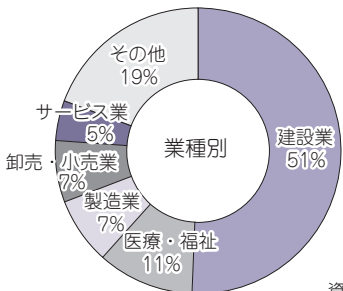
※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。  
資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

都道府県公務員管理職の女性比率の推移

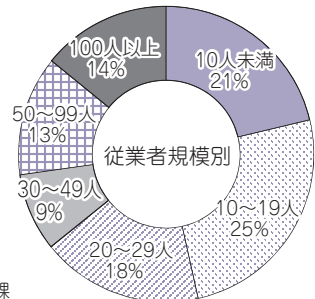


※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。  
資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

鳥取県男女共同参画推進企業認定状況（平成27年9月9日現在）



総数  
503事業所



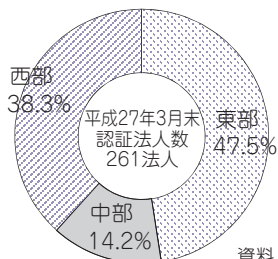
資料：県男女共同参画推進課

## NPO法人数の推移



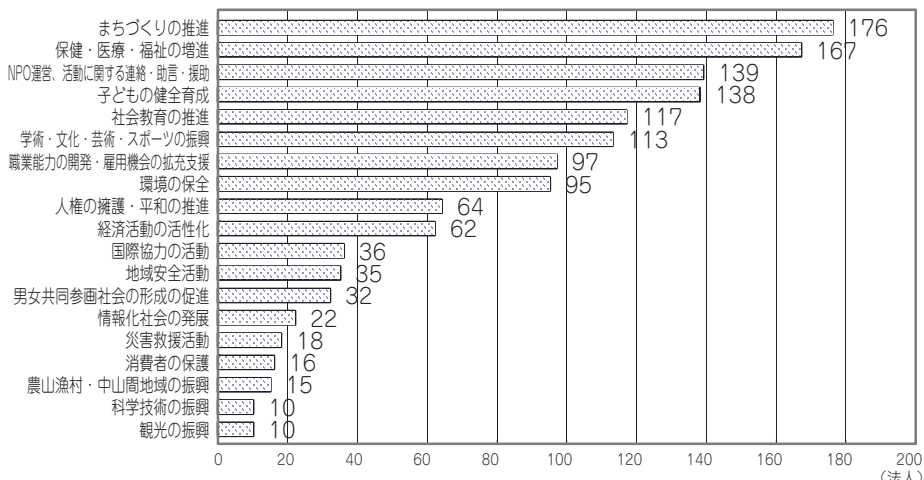
※解散したNPO団体等を除く。 資料 県参画協働課

## NPO法人地域別分布数 (主たる事務所の所在地)



資料 県参画協働課

## NPO法人の活動分野別法人数 (平成27年3月末現在) (261法人の累計)



※一つの法人が複数の活動分野の活動を行う場合があるため、認証法人数と活動分野別法人の累計は一致しない。

資料 県参画協働課

## (NPO)

NPO法人数の推移を見ると、平成17年度から一貫して増加しており、平成26年度末時点で解散等を除き県内で261法人が活動しています。

これを地域別に見ると、東部が約半数を占めており、続いて西部、中部の順となっています。

平成26年度末現在の解散等を除くNPO法人の分野別法人数を見ると、「まちづくりの推進」を図る活動が176法人で最も多く、次いで「保健・医療・福祉の増進」を図る活動が167法人などとなっています。

## (社会保障)

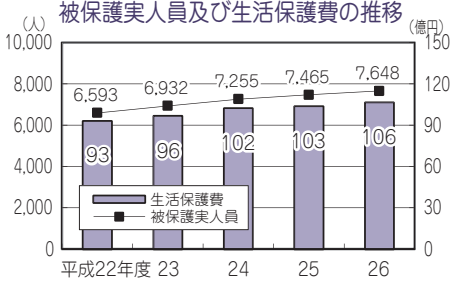
平成22年度から平成26年度までの生活保護の被保護人員及び生活保護費の推移を見ると、いずれも増加傾向にあります。

平成21年度から平成25年度までの国民健康保険被保険者数及び医療給付額の推移を見ると、被保険者数は減少し、給付額は高止まりしています。

平成22年度から平成26年度までの国民年金受給権者数、被保険者数及び年金額の推移を見ると、被保険者数は減少傾向ですが、受給権者と受給額は増加傾向にあります。

## 社会保障に関する主な指標

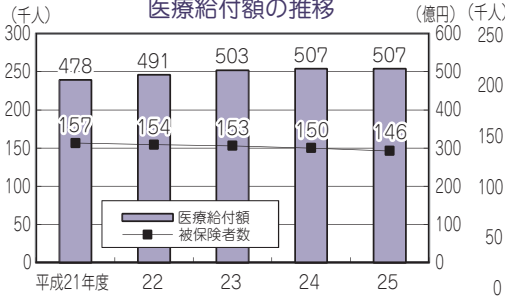
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*保護率(人口千人当たり)	12.92人	24	16.98人	25
老人ホーム定員数 (老人人口千人当たり)	28.3人	8	21.4人	25
居宅サービス従事者数 (老人人口千人当たり)	5.96人	41	6.86人	25



※被保護実人員は1か月平均の人数

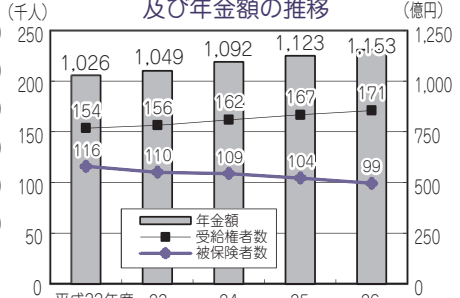
資料 厚生労働省「被保護者調査」、県福祉保健課

## 国民健康保険被保険者数及び医療給付額の推移



資料 厚生労働省「国民健康保険事業年報」

## 国民年金受給権者数、被保険者数及び年金額の推移



※被保険者数は第2号被保険者分を除く。

資料 厚生労働省「厚生年金・国民年金事業年報」  
日本年金機構鳥取年金事務所

## 主な社会福祉施設の状況 (平成25年10月1日現在)

単位：ヶ所、人

施設名			施設名			
施設名	施設数	入所定員	施設名	施設数	入所定員	
生活保護	救護施設	2	150	児童自立支援施設	1	36
	養護老人ホーム	4	410	児童発達支援センター	7	158
	特別養護老人ホーム	41	2,994	福祉型	4	78
	軽費老人ホーム	29	1,173	医療型	3	80
	A型	4	230	障害児入所施設	3	110
老人福祉	ケアハウス	25	943	福祉型	2	85
	老人福祉センター	27	-	医療型	1	25
	有料老人ホーム	40	1,298	情緒障害児短期治療施設	1	30
				児童養護施設	5	237
障がい者	障害者支援施設	21	1,059	乳児院	2	35
				母子生活支援施設	5	110
	点字図書館	1	-	助産施設	4	53
			保育所	189	17,534	
			へき地保育所	1	40	

資料 県福祉保健課、障がい福祉課、長寿社会課、子育て応援課、青少年・家庭課、子ども発達支援課

健康・医療に関する主な指標

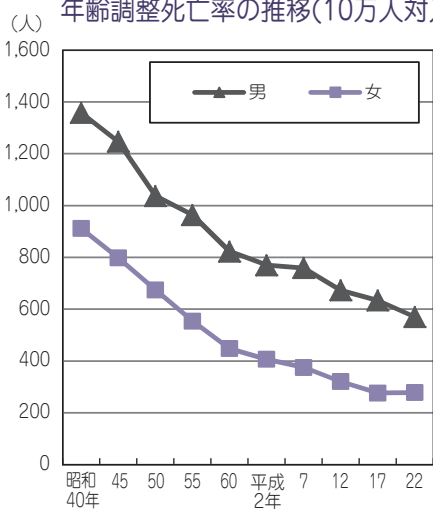
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
平均寿命（男）	79.01歳	40	79.59歳	22
平均寿命（女）	86.08歳	36	86.35歳	22
医師数（人口10万人当たり）	279.6人	6	226.5人	24
看護師・准看護師数（人口10万人当たり）	910.4人	13	698.6人	25

（健康・医療）

昭和40年から平成22年までの年齢構成の変化を調整した死亡率は、低下傾向にあります。

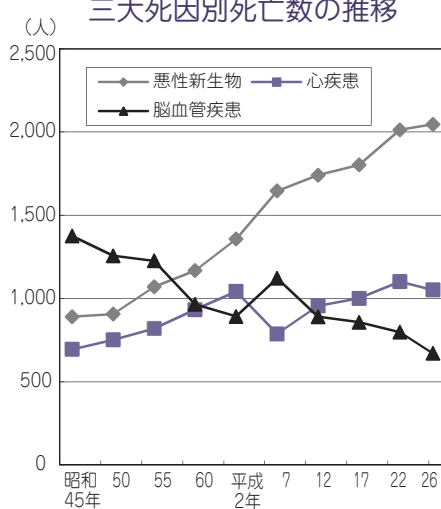
昭和45年から平成26年までの死因別死亡数の推移を見ると、「悪性新生物」と「心疾患」が増加傾向にある一方で、「脳血管疾患」が減少傾向にあります。

年齢調整死亡率の推移(10万人対)



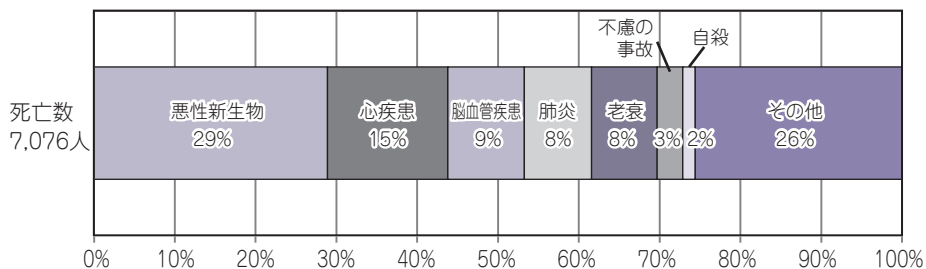
※基準人口は昭和60年人口モデル

三大死因別死亡数の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

死因別死亡数の割合（平成26年）



資料 厚生労働省「人口動態調査」

（環境）

平成17年度から平成26年度までにISO 14001を認証取得した県内の事業所数を見ると、平成18年度以降は減少傾向を示しています。

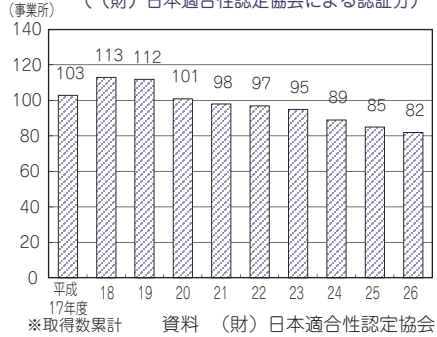
また、平成21年度から平成25年度までの鳥取県の一般廃棄物処理事業におけるリサイクル率は、近年上昇しており、全国平均より高い水準で推移しています。

平成21年度から平成25年度までの水洗化人口の推移は、概ね横ばいとなっています。

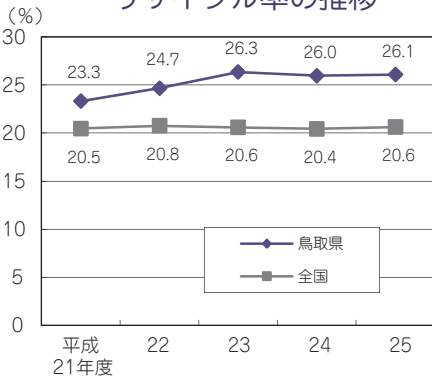
環境に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*ごみ年間総処理量（人口千人当たり）	357.6t	40	330.0t	25
リサイクル率	26.1%	4	20.6%	25
*1人1日当たりのごみ排出量	1,011g	37	958g	25

ISO 14001認証取得事業所数の推移  
（財）日本適合性認定協会による認証分

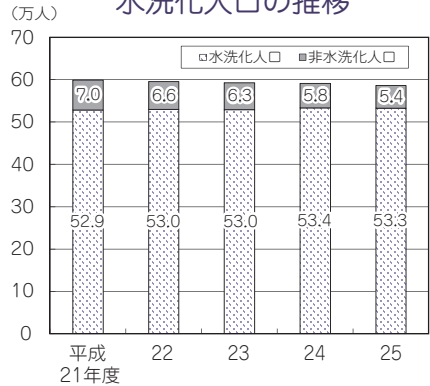


リサイクル率の推移



資料 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

水洗化人口の推移



資料 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

一般廃棄物総排出量及びし尿収集量

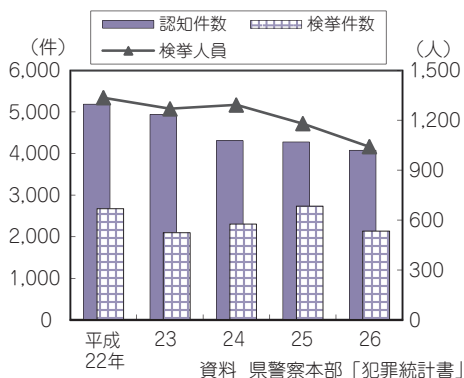
区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
ごみ総排出量 (t)	208,577	209,834	219,363	217,879	216,607
計画収集量 (t)	182,455	180,883	194,755	193,582	194,539
直接搬入量 (t)	17,423	21,012	17,173	17,253	15,288
集団回収量 (t)	8,699	7,939	7,435	7,044	6,780
1人1日当たりの排出量 (g/人日)	953	964	1,011	1,009	1,011
し尿収集量 (kℓ)	132,688	114,217	221,341	108,839	124,200

資料 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

犯罪・火災に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*刑法犯認知件数 (人口1万人当たり)	71.4件	28	96.6件	26
刑法犯検挙率	52.5%	6	30.6%	26
*出火件数 (人口1万人当たり)	4.10件	34	3.49件	26

刑法犯認知・検挙件数及び  
検挙人員の推移



(犯 罪)

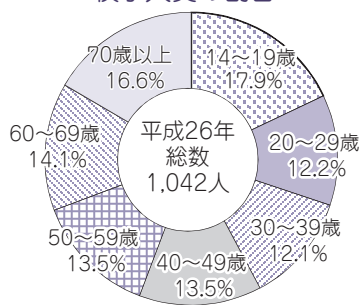
平成22年から平成26年までの刑法犯認知件数は減少傾向で、平成26年は4,077件でした。

平成26年の犯行時の年齢階級別刑法犯検挙人員の割合を見ると、「14～19歳」の占める割合が最も高く、次いで「60～69歳」となっています。

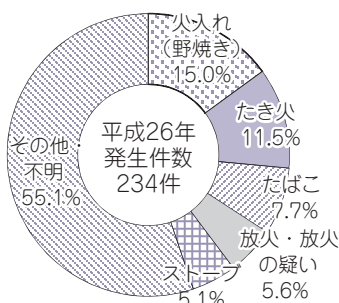
(火 災)

平成26年の火災発生件数は234件で、前年に比べて56件減少しました。原因別火災発生件数の割合を見ると、「火入れ(野焼き)」が最も高く、次いで「たき火」「たばこ」の順となっています。

犯行時の年齢階級別刑法犯  
検挙人員の割合



原因別火災発生件数の割合



刑法犯 罪種別認知件数の推移

単位：件

年次	認知総数	窃盗犯	知能犯	粗暴犯	風俗犯	凶悪犯	その他
平成22年	5,189	3,892	144	187	35	20	911
23	4,941	3,799	157	157	25	16	787
24	4,313	3,292	176	178	39	18	610
25	4,279	3,215	167	160	42	18	677
26	4,077	3,141	138	121	32	16	629

資料 県警察本部「犯罪統計書」



（交通事故）

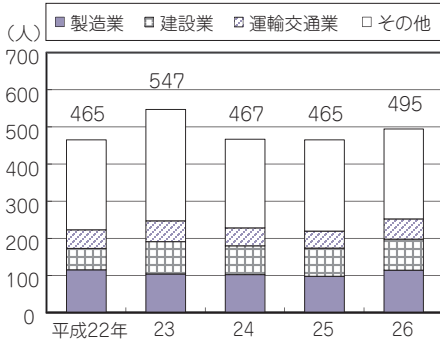
平成22年から平成26年までの交通事故の発生件数と死傷者数の推移を見ると、いずれも年々減少しています。

平成26年の交通事故の状態別死傷者の割合を見ると、「自動車運転中」「自動車同乗中」「歩行者」などの順となっています。

（労働災害）

平成22年から平成26年までの労働災害死傷者数の推移を見ると、平成23年が大幅に増加した後、24年、25年と減少したものの26年に再び増加しています。

労働災害死傷者数の推移

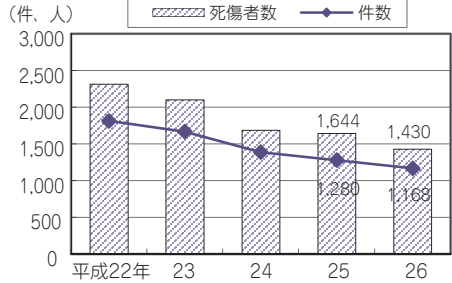


資料 鳥取労働局「労働災害発生状況」

交通に関する主な指標

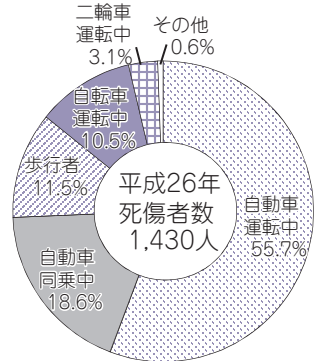
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
* 交通事故発生件数 (人口1万人当たり)	20.5件	1	45.7件	26
* 交通事故死傷者数 (人口1万人当たり)	25.0%	1	57.0人	26
* 道路交通法違反取締件数 (人口千人当たり)	46.3件	11	61.2件	24

交通事故の発生件数と死傷者数の推移



資料 県警察本部「交通事故発生状況」

交通事故の状態別死傷者の割合



資料 県警察本部「交通事故発生状況」

交通事故の年齢別死傷者数

単位：人

年次	総数	幼児	小学生	中学生	高校生	その他の少年	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
平成22年	2,315	35	61	40	70	74	429	375	336	357	262	276
23	2,102	31	69	44	64	52	395	390	293	289	247	228
24	1,688	23	39	19	50	40	296	328	275	222	201	195
25	1,644	29	51	25	42	42	227	315	266	235	211	201
26	1,430	23	53	12	36	45	226	256	232	170	208	169

資料 県警察本部「交通事故発生状況」

# 鳥取県の一日



平均気温（鳥取市） 14.9℃  
 （2014年）  
 降水量（鳥取市） 5.2mm  
 （2014年）



出生数（2014年） 12.5人  
 死亡数（2014年） 19.4人  
 転入数（2014年） 28.7人  
 転出数（2014年） 31.8人



婚姻件数（2014年） 7.3件  
 離婚件数（2014年） 2.8件



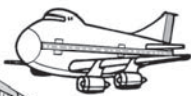
電力消費量 606万kwh  
 （2014年度）  
 電灯消費量 383万kwh  
 （2014年度）  
 上水道供給量 16.9万㎡  
 （2013年度）



清酒消費量 9,545 ℓ  
 （2013年度）  
 ビール消費量 31,096 ℓ  
 （2013年度）



ごみ排出量 593.4 t  
 （2013年度）  
 し尿処理量 343.5 k ℓ  
 （2013年度）



JR乗車人員 26,355人  
 （2014年度）  
 飛行機利用客 3,259人  
 （2014年度）



県立図書館貸出図書数 1,536冊  
 （2014年度）

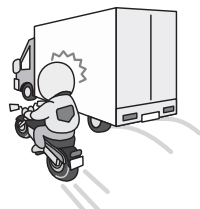


1世帯当たり消費支出 8,823円  
 （2014年）

食料費 2,305円  
 交通・通信費 1,451円  
 教養娯楽費 847円  
 光熱・水道費 760円  
 住居費 582円  
 保健医療費 364円  
 家具・家事用品費 323円  
 被服及び履物費 277円  
 教育費 225円



火災発生件数 0.64件  
 （2014年）  
 火災損害額 971千円  
 （2014年）



交通事故死亡者数 0.09人  
 （2014年）  
 道路交通法違反検挙件数 78.3件  
 （2013年）  
 刑法犯認知件数 11.2件  
 （2014年）

※鳥取市の二人以上世帯に  
 おける結果。

救急自動車出動件数 65.4件  
 （2014年）  
 交通事故件数 3.2件  
 （2014年）



自然環境

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
総面積	3,507k㎡	41	377,972k㎡	26	年平均気温	15.5℃	28	…	25
可住地面積割合	26.0%	35	32.8%	25	降水量(年間)	2,048mm	10	…	25

人口・世帯

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
総人口	57万人	47	12,708万人	26	一般世帯数	21万世帯	47	5,184万世帯	22
男子人口	27万人	47	6,180万人	26	核家族世帯の割合	52.10%	41	56.34%	22
女子人口	30万人	47	6,528万人	26	高齢夫婦のみの世帯割合	9.88%	33	10.13%	22
外国人人口 (人口10万人当たり)	610.9人	29	1,287.0人	22	高齢単身世帯の割合	9.24%	23	9.24%	22

経済基盤

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
従業者1～4人の 事業所割合	58.67%	25	57.03%	26	土地生産性(耕地 面積1ha当たり)	195.4万円	30	189.3万円	24
従業者100人以上 の事業所割合	0.77%	42	1.19%	26	国内銀行預金残高 (人口1人当たり)	378.5万円	19	511.3万円	25
耕地面積比率	10.0%	25	12.2%	25	郵便貯金残高 (人口1人当たり)	119.4万円	38	130.0万円	25

行政基盤

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
財力指数	0.241	45	0.464	25	一般財源の割合	59.8%	5	55.2%	24
実質収支比率	5.5%	3	1.4%	24	地方交付税割合	39.25%	2	18.29%	24
経常収支比率	89.4%	47	94.1%	24	住民税(人口1人当たり)	78.0千円	38	115.3千円	24
自主財源の割合	30.0%	44	52.4%	24	固定資産税 (人口1人当たり)	54.6千円	34	67.3千円	24

教育

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
保育所数(0～5歳 人口10万人当たり)	632.6所	6	357.5所	24	不登校による小学校 長期欠席児童比率 (児童千人当たり)	3.75人	11	3.14人	24
幼稚園数(3～5歳 人口10万人当たり)	235.5園	46	408.9園	25	不登校による中学校 長期欠席生徒比率 (生徒千人当たり)	23.13人	36	25.68人	24
小学校数(6～11歳 人口10万人当たり)	429.4校	14	307.2校	25	出身高校所在地県の 大学への入学者割合	11.9%	46	…	25
中学校数(12～14歳 人口10万人当たり)	382.7校	15	297.8校	25	大学収容力指数	82.1	21	119.3	25

労働

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
完全失業率	5.9%	32	6.4%	22	転職率	4.8%	19	5.0%	24
雇用者比率	74.7%	37	77.6%	22	離職率	5.0%	25	5.0%	24

安全

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
消防吏員数 (人口10万人当たり)	135.3人	14	124.8人	25	交通事故発生件数 (人口10万人当たり)	221.5件	47	494.1件	25
警察官数 (人口千人当たり)	2.11人	10	2.01人	25	道路交通法違反検挙件数 (人口千人当たり)	46.3件	37	61.2件	24

資料 総務省「統計でみる都道府県のすがた」 県統計課「100の指標からみた鳥取県」

# 市町村勢一覽

市町村	面積 (26.10.1) km <sup>2</sup>	国勢調査 (22.10.1)				県推計人口 (26.10.1)			
		世帯数 世帯	人口 人	男 人	女 人	世帯数 世帯	人口 人	男 人	女 人
<b>県計</b>	<b>3,507.05</b>	<b>211,964</b>	<b>588,667</b>	<b>280,701</b>	<b>307,966</b>	<b>215,028</b>	<b>574,022</b>	<b>273,881</b>	<b>300,141</b>
鳥取市	765.31	73,288	197,449	95,959	101,490	74,393	193,395	94,071	99,324
米子市	132.42	57,610	148,271	70,133	78,138	59,578	147,923	69,974	77,949
倉吉市	272.06	18,266	50,720	23,732	26,988	18,181	49,091	22,970	26,121
境港市	29.02	12,870	35,259	16,906	18,353	13,023	34,514	16,527	17,987
<b>岩美郡</b>									
岩美町	122.32	3,982	12,362	5,824	6,538	3,987	11,655	5,493	6,162
<b>八頭郡</b>									
若桜町	199.18	1,405	3,873	1,828	2,045	1,320	3,446	1,636	1,810
智頭町	224.70	2,569	7,718	3,626	4,092	2,518	7,184	3,376	3,808
八頭町	206.71	5,454	18,427	8,816	9,611	5,494	17,252	8,252	9,000
<b>東伯郡</b>									
三朝町	233.52	2,385	7,015	3,310	3,705	2,356	6,618	3,108	3,510
湯梨浜町	77.94	5,418	17,029	8,110	8,919	5,601	16,748	8,039	8,709
琴浦町	139.97	5,834	18,531	8,683	9,848	5,863	17,670	8,242	9,428
北栄町	56.94	4,810	15,442	7,309	8,133	4,898	14,904	7,070	7,834
<b>西伯郡</b>									
日吉津村	4.20	1,070	3,339	1,554	1,785	1,164	3,450	1,598	1,852
大山町	189.83	5,338	17,491	8,265	9,226	5,233	16,491	7,811	8,680
南部町	114.03	3,511	11,536	5,407	6,129	3,478	11,143	5,240	5,903
伯耆町	139.44	3,610	11,621	5,457	6,164	3,607	11,153	5,263	5,890
<b>日野郡</b>									
日南町	340.96	2,099	5,460	2,508	2,952	1,991	4,941	2,263	2,678
日野町	133.98	1,371	3,745	1,716	2,029	1,312	3,378	1,522	1,856
江府町	124.52	1,074	3,379	1,558	1,821	1,031	3,066	1,426	1,640
資料出所	国土交通省 国土地理院		総務省			県統計課			

# 市町村勢一覽

産業別 15 歳以上就業者数 (22 年国勢調査)				自然動態 (26.1.1 ~ 26.12.31)			社会動態 (26.1.1 ~ 26.12.31)		
総数※	第1次産業	第2次産業	第3次産業	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
<b>287,332</b>	<b>26,791</b>	<b>62,777</b>	<b>182,150</b>	<b>4,548</b>	<b>7,092</b>	<b>△ 2,544</b>	<b>17,160</b>	<b>18,269</b>	<b>△ 1,109</b>
96,023	5,321	20,825	61,790	1,644	2,137	△ 493	5,127	5,436	△ 309
71,185	2,804	13,892	49,548	1,330	1,618	△ 288	5,129	5,278	△ 149
24,326	2,678	5,383	15,578	364	704	△ 340	1,429	1,534	△ 105
16,709	700	4,363	11,176	240	402	△ 162	1,338	1,397	△ 59
5,675	709	1,666	3,209	60	170	△ 110	297	401	△ 104
1,673	195	538	940	12	80	△ 68	83	120	△ 37
3,472	300	1,258	1,861	41	125	△ 84	191	242	△ 51
9,598	1,683	2,401	5,042	114	243	△ 129	374	494	△ 120
3,499	541	666	2,278	46	86	△ 40	144	220	△ 76
8,676	1,465	1,821	5,335	144	214	△ 70	531	535	△ 4
9,432	2,023	2,281	4,959	142	258	△ 116	539	598	△ 59
8,308	1,987	1,698	4,310	106	216	△ 110	462	404	58
1,667	171	347	1,125	31	27	4	181	162	19
9,204	2,570	1,804	4,809	91	289	△ 198	416	446	△ 30
5,777	867	1,429	3,432	61	145	△ 84	288	323	△ 35
5,970	1,035	1,204	3,602	71	145	△ 74	381	347	34
2,656	913	480	1,257	18	109	△ 91	115	135	△ 20
1,709	311	387	1,005	15	54	△ 39	83	115	△ 32
1,773	518	334	894	18	70	△ 52	52	82	△ 30
総務省				県統計課					

※ 総数には分類不能の産業を含む

# 市町村勢一覽

市町村	販売農家数 (22.2.1)		自給的 農家数 (22.2.1)	販売農家 における 農家人口 (22.2.1)	耕地面積 (26.7.15)			米 (水稻・26年)		林野面積 (22.2.1)
	総数	うち専業			計	田	畑	作付面積	収穫量	
	戸	戸	戸	人	ha	ha	ha	ha	t	ha
<b>県 計</b>	<b>21,474</b>	<b>4,569</b>	<b>10,479</b>	<b>88,181</b>	<b>34,800</b>	<b>23,700</b>	<b>11,200</b>	<b>13,600</b>	<b>67,700</b>	<b>257,806</b>
鳥取市	5,033	888	2,788	21,127	7,050	5,510	1,550	3,400	17,200	54,561
米子市	2,214	466	1,331	9,459	3,000	1,950	1,060	1,130	5,960	2,811
倉吉市	1,930	447	942	7,705	3,900	2,650	1,250	1,550	7,380	18,345
境港市	125	49	252	447	387	65	322	21	91	46
<b>岩美郡</b>										
岩美町	526	97	325	2,058	884	788	96	500	2,510	9,942
<b>八頭郡</b>										
若桜町	237	62	160	877	339	245	94	144	688	18,829
智頭町	491	97	454	2,040	548	496	52	251	1,220	20,799
八頭町	1,486	267	700	6,287	1,800	1,390	415	916	4,570	16,492
<b>東伯郡</b>										
三朝町	497	123	299	1,959	808	591	217	322	1,410	20,743
湯梨浜町	869	196	526	3,672	1,320	729	587	449	2,200	3,952
琴浦町	1,309	345	494	5,508	2,870	1,550	1,330	712	3,500	8,266
北栄町	1,058	306	371	4,465	2,200	892	1,310	576	2,860	1,429
<b>西伯郡</b>										
日吉津村	136	17	72	616	143	103	40	61	314	11
大山町	1,976	447	577	7,948	4,010	2,220	1,800	1,050	5,370	10,971
南部町	896	123	338	3,791	1,220	990	232	563	2,880	8,523
伯耆町	1,033	197	349	4,269	1,670	1,210	451	672	3,490	9,613
<b>日野郡</b>										
日南町	848	244	208	2,892	1,510	1,370	143	767	3,550	30,430
日野町	323	86	146	1,159	408	363	45	188	865	11,926
江府町	487	112	147	1,902	758	555	203	317	1,610	10,117
資料出所	農林水産省									

# 市町村勢一覽

労働力状態 (22年国勢調査)		事業所(26.7.1)※1		工業(25.12.31)※2			商業(26.7.1)※1			
労働力人口	労働力率	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	製造品 出荷額等	事業所数	従業者数	年間商品 販売額	
人	%	所	人	所	人	百万円	所	人	百万円	
<b>305,358</b>	<b>61.8</b>	<b>26,147</b>	<b>229,187</b>	<b>831</b>	<b>30,041</b>	<b>655,290</b>	<b>5,690</b>	<b>38,805</b>	<b>1,179,269</b>	
101,913	62.4	9,152	82,307	276	10,557	223,293	1,811	13,196	402,271	
75,349	62.6	6,962	67,889	154	5,870	146,504	1,498	12,001	428,635	
26,215	60.2	2,952	23,494	90	3,400	78,681	647	3,850	96,183	
17,771	59.7	1,482	13,994	78	3,013	72,817	410	2,971	103,916	
6,192	57.2	406	2,950	23	847	10,686	89	407	6,890	
1,846	52.0	157	795	13	228	2,423	41	141	1,314	
3,762	54.0	331	2,150	22	528	5,211	71	302	3,779	
10,254	64.7	531	3,274	22	400	3,704	126	517	7,672	
3,698	59.8	237	2,183	8	223	2,034	45	228	5,036	
9,213	63.3	583	4,177	17	452	4,313	136	622	16,598	
9,942	62.1	755	6,535	25	1,674	37,827	195	1,141	23,985	
8,775	65.8	601	4,061	27	517	8,288	145	703	19,735	
1,778	64.8	277	2,401	6	152	1,915	85	781	17,808	
9,724	62.7	544	4,170	21	743	14,174	125	621	19,206	
6,192	61.7	263	2,477	12	729	14,636	49	270	4,864	
6,279	61.2	347	3,040	15	349	4,565	72	525	11,118	
2,775	55.3	263	1,458	5	104	1,227	64	200	3,884	
1,829	53.6	189	1,025	7	89	2,532	56	240	4,728	
1,851	60.8	115	807	10	166	20,457	25	89	1,646	
総務省		経済産業省			経済産業省					

※1 事業所、商業については、民間事業所数（事業内容等不詳事業所を除く）。

※2 工業については、従業者4人以上の事業所。

# 市町村勢一覧

市町村	市町村財政（普通会計・25年度）			財政力指数 (25年度)	公道(26.4.1) <sup>※1</sup>			自動車 <sup>※2</sup> 保有台数 (27.3.31)	水道(25.3.31)	
	歳入決算額	(うち) 市町村税	歳出決算額		実延長	改良率	舗装率		給水人口	普及率
	千円	千円	千円		m	%	%	台	人	%
<b>県計</b>	<b>310,915,463</b>	<b>65,783,627</b>	<b>301,217,595</b>	<b>0.33</b>	<b>8,793,040</b>	<b>72.1</b>	<b>92.1</b>	<b>458,469</b>	<b>575,881</b>	<b>98.0</b>
鳥取市	95,395,273	23,125,138	93,287,994	0.51	2,196,330	72.4	90.8	146,453	191,443	98.9
米子市	64,651,225	18,294,747	63,384,346	0.65	1,115,459	74.7	94.6	114,434	149,140	99.6
倉吉市	27,002,438	5,684,515	26,212,050	0.43	875,096	70.7	90.2	41,107	48,614	97.4
境港市	17,145,857	3,751,195	16,779,554	0.50	348,179	54.4	87.0	27,337	34,803	97.5
<b>岩美郡</b>										
岩美町	6,655,087	1,001,466	6,506,767	0.27	271,712	55.0	87.7	9,347	12,381	98.7
<b>八頭郡</b>										
若桜町	3,702,425	244,906	3,531,844	0.13	119,443	75.2	82.7	2,789	3,624	96.0
智頭町	7,390,286	746,068	6,902,141	0.20	176,553	71.2	93.6	6,153	6,304	80.0
八頭町	11,253,750	1,304,403	10,612,903	0.23	365,136	67.1	96.0	14,771	18,508	99.1
<b>東伯郡</b>										
三朝町	4,582,275	694,928	4,552,429	0.23	245,165	70.3	90.9	5,385	6,616	93.6
湯梨浜町	9,132,015	1,410,426	8,876,049	0.27	282,515	78.9	96.7	12,917	17,379	99.2
琴浦町	11,549,290	1,773,769	11,330,367	0.33	444,735	67.6	91.7	15,617	18,374	98.1
北栄町	7,826,589	1,338,610	7,410,955	0.31	407,001	78.2	96.2	14,195	15,693	99.6
<b>西伯郡</b>										
日吉津村	2,845,718	939,641	2,204,207	0.78	33,683	100.0	99.9	2,923	3,468	100.0
大山町	11,056,558	1,509,147	10,572,193	0.26	549,155	77.3	95.6	15,435	16,720	94.7
南部町	7,343,870	918,658	7,128,756	0.26	290,526	74.3	96.7	9,198	11,514	99.6
伯耆町	8,538,193	1,376,445	8,184,084	0.33	340,499	72.6	92.4	9,621	11,394	98.8
<b>日野郡</b>										
日南町	6,601,823	437,217	5,919,939	0.13	387,463	77.8	90.2	4,919	3,832	70.5
日野町	3,327,289	378,334	3,090,792	0.17	198,010	73.3	83.5	2,993	2,830	78.5
江府町	4,915,502	854,014	4,730,225	0.34	146,380	77.0	92.6	2,875	3,244	96.6
資料出所	県地域振興課			県道路企画課			中国運輸局 鳥取運輸支局	県水・大気環境課		

※1 一般国道、県道、市町村道の合計

※2 軽二輪を除く。



# 市町村勢一覧

選挙人名簿登録者数 (27.6.2)			在外選挙人名簿登録者数 (27.6.3)			児童・生徒数 ※ 1 (27.5.1)		国民健康保険 ※ 2 (25年度)		交通事故 (26年)	
総数	男	女	総数	男	女	小学校	中学校	年度未被保険者数	保険給付費	発生件数	死傷者数
人	人	人	人	人	人	人	人	人	千円	件	人
<b>476,063</b>	<b>224,467</b>	<b>251,596</b>	<b>294</b>	<b>102</b>	<b>192</b>	<b>30,238</b>	<b>16,107</b>	<b>143,266</b>	<b>42,344,243</b>	<b>1,168</b>	<b>1,430</b>
156,340	74,345	81,995	82	24	58	10,613	5,490	44,859	12,392,446	454	565
120,705	56,430	64,275	70	23	47	8,123	4,486	35,259	10,540,397	389	452
40,383	18,729	21,654	22	9	13	2,561	1,234	13,181	3,826,358	72	81
29,100	13,932	15,168	9	1	8	1,722	954	8,258	2,920,139	54	58
10,237	4,822	5,415	3	1	2	537	306	3,311	935,069	17	18
3,166	1,473	1,693	6	3	3	91	67	925	285,995	1	1
6,552	3,068	3,484	7	-	7	273	156	2,070	588,126	10	15
15,053	7,177	7,876	14	7	7	844	521	4,510	1,358,173	22	32
5,760	2,664	3,096	9	5	4	368	157	1,694	560,014	7	8
14,107	6,730	7,377	12	6	6	951	531	4,419	1,349,419	21	26
15,179	7,108	8,071	21	10	11	883	507	5,286	1,619,831	15	20
12,880	6,795	6,085	6	2	4	802	412	4,744	1,342,201	31	47
2,782	1,289	1,498	-	-	-	209	-	830	232,713	14	15
14,494	6,879	7,615	6	-	6	765	439	5,205	1,523,377	17	21
9,373	4,405	4,968	6	4	2	597	329	2,838	1,008,859	10	13
9,505	4,501	5,004	13	3	10	536	279	2,963	858,458	13	21
4,609	2,141	2,468	7	4	3	150	100	1,387	501,792	4	7
3,049	1,413	1,636	1	-	1	113	78	851	281,715	5	5
2,789	1,276	1,513	-	-	-	100	61	676	219,161	12	25
県選挙管理委員会						県統計課		県地域振興課		県警察本部	

※ 1 学校の所在する市町村ごとに集計  
 ※ 2 市町村国民健康保険事業会計の合計

# 国立・国定・県立自然公園、世界ジオパーク

名称	概 説	面積 (ha)	主な指定年月日
大山隠岐 国立公園	中国一の名峰大山(標高1,729m)を中心とし、岡山県蒜山高原・島根県隠岐・島根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本随一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもっている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。	35,053 (鳥取県は 15,483)	昭和11.2.1 (昭和38.4.10) 拡大指定 (平成14.3.26) 拡大指定
山陰海岸 国立公園	鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリパチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粋を集め、鳥取砂丘とともに国より天然記念物の指定を受けている。 なお、昭和46年1月22日、浦富海岸の田後地先海面区域が海域公園(9.8ha)に指定された。	8,783 (鳥取県は 1,516)	昭和38.7.15 (平成18.12.26) 見直し指定
比婆道後帯釈 国定公園	鳥取・島根・広島県の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつしの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神剣出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は大きくゆるやかな高原状をなしており、豊富な渓谷美を有している。	8,416 (鳥取県は 1,437)	昭和38.7.24 (平成15.3.25) 拡大指定
氷ノ山後山 那岐山 国定公園	鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがうつつき、「高原と瀑布と渓谷」に代表される山岳美の景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウガンツツジが自生する那岐山、扇ノ山山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津溪の紅葉などが有名である。	48,803 (鳥取県は 8,579)	昭和44.4.10 (昭和58.2.9) 拡大指定
三朝東郷湖 県立自然公園	鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内には景勝地としての小鹿溪、東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはさんで東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。	15,067	昭和29.4.2 (昭和39.6.1) 拡大指定 (昭和58.5.27) 見直し指定 (平成6.12.1) 見直し指定
奥日野 県立自然公園	鳥取県の南西部、日野、日南両町にわたる山岳と渓谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞溪付近の紅葉と渓谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となった。	4,823	昭和39.6.1 (平成6.12.1) 拡大指定
西因幡 県立自然公園	鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長和瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜崖壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷲峰山、八葉寺川渓谷等の景勝地もある。	2,155	昭和59.5.8 (昭和62.4.28) 拡大指定
山陰海岸 ジオパーク	山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市青谷町までの東西約120km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海の海面変動によって形成されたリアス式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兔海岸、扇ノ山山麓などがある。	2,458.4 (鳥取県は 648.82)	(平成20.12.8) 日本ジオパーク 認定 (平成22.10.4) 世界ジオパーク ネットワーク加盟認定 (平成26.9.23) 同拡大再認定

## 鳥取県勢要覧(平成27年版)

---

編集・発行／鳥取県地域振興部統計課

鳥取市東町1丁目220

☎(0857) 26-7104

この冊子は440部作成し、1部当たり220円です。